

令和4年度

皆野町の教育

Education in Minano Town



実物の土器・石器を用いた出前授業（みなの学）

皆野町教育委員会



目 次

町民憲章・皆野町の「木」「花」「鳥」	2
教育委員会	3
皆野町の概要	4
教育委員会の沿革	5
教育委員会の組織と事務分掌	7
教育委員会職員名簿	8
教育財政	9
教育行政重点施策	11
教育行政重点施策（皆野教育グランドデザイン）	13
みな教育プラン	14
I 学校教育	15
1. 小・中学校	15
2. 幼稚園	15
3. 園児・児童・生徒数	15
4. 児童・生徒数の推移と今後の見込み	16
5. 学校・幼稚園紹介	17
6. 学校給食センター	22
II 社会教育	23
1. 社会教育施設	23
2. 指定文化財一覧	28
3. 文化財施設	30
4. 指定文化財地図	31
III 社会体育	32
1. 社会体育施設	32
2. 学校体育施設	35
町特別職及び議会・文教関係者一覧	38
社会教育団体一覧	43

皆野町町民憲章(昭和60年8月1日制定)

わたくしたちは、恵まれた自然と、誇り高き歴史と伝統を守り、文化をはぐくみ、産業の隆盛と、健康で明るく、人間愛に満ちたよりよい皆野とするため、町民憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし、潤いのある住みよい町にしよう。
- 1 教養を深め、歴史文化のかおりたかい心豊かな町にしよう。
- 1 産業を伸ばし、頑丈なたくましい活力ある町にしよう。
- 1 スポーツを楽しみ、心身を鍛え健康で明るい町にしよう。
- 1 相手を尊重し、思いやりの心で平和な町にしよう。

皆野町の「木」・「花」・「鳥」(平成2年7月1日指定)

いちょう(町の木)

国神地区に県が指定した天然記念物の大いちょうがあり、町の象徴とも言える木です。



合歓(町の花)

8月にピンク色の花が咲き、合歓の盆には秩父音頭まつりが行われ、町民に親しまれています。



メジロ(町の鳥)

町内の山野で見ることができ、きれいな鳴き声と色をしていて町民に親しまれています。



教 育 委 員 会



堀 口 教育長職務代理



飯野 委員



新井 教育長



小林 委員



浅見 委員

職 名	氏 名	委 員 任 期
教 育 長	新 井 孝 彦	令和2年12月1日～令和6年9月21日
教育長職務代理	堀 口 元 近	令和元年7月1日～令和5年6月30日
委 員	飯 野 水 男	令和2年7月1日～令和6年6月30日
	小 林 歌 織	平成30年7月1日～令和8年6月30日
	浅 見 純 子	令和3年6月24日～令和7年6月23日

皆 野 町 の 概 要

〔位置と地勢〕

皆野町は、埼玉県西北、秩父郡の東北部にあって、経緯の上では町の中心部が東経139° 5'、北緯36° 4'に位置している。

東は東秩父村に接し、北は大里郡寄居町・長瀨町・本庄市、西は児玉郡神川町、南は秩父市に接している。東西13.5km南北10.5km、東西方向に細長く、羽を大きく広げた「ちょう」のような形をしている。

〔自然環境〕

東に登谷山、皇鈴山、二本木峠、西に破風山、城峰山、北に宝登山があり、南に独立峰としての蓑山がある。

町の南端で赤平川を合流した荒川は上方では南から北に、途中中央部で西から東に曲折している、西部に端を発した日野沢川(金沢川を合流)は東西に流れ荒川中央部上方合流、東部に端を発した三沢川は、南北に流れ、北部で荒川に合流する。町の北端には遠く利根川へ注ぐ小山川(かつて身馴川と呼び小山川の源流、利根川水系)が金沢地域を東北方向にむかって流下している。

〔面 積〕

総面積は63.74km²で、その59.0%にあたる37.64km²が山林原野、9.9%にあたる6.29km²が田畑、残りの31.1%の19.81km²が宅地その他に利用されている。

〔人口・世帯数〕

令和4年4月1日現在の人口は、男4,654人、女4,665人、計9,319人、世帯数は3,989世帯である。

〔歴史・沿革〕

皆野に人が住みついたのは遠く縄文時代からということが遺跡やその発掘調査などから知れるが、古墳時代の遺跡も多く、金崎古墳群や特に大塚古墳などから支配者である豪族もいたことが知られる。皆野町域に関係ある郷、荘(庄)、保、領名は、大浜郷、友恒庄、白鳥庄、矢畑庄、豊原庄、武光庄であり、応永25年(1418)鎌倉公方足利利持氏文書に「秩父大浜」が出てくる。今の浜を中心とした村の名前と考えられる。天正17年(1589)の北条氏邦文書に「皆野」が出てくる。三沢の八幡大神社の慶長9年(1604)棟札には三沢村、皆野村、下田野村などの村名もみられる。

近世には天領、藩領、旗本領となり、正保期には7か村、明治には9か村(皆野、下田野、野巻、大湊、金崎、金沢、上日野沢、下日野沢、三沢)となった。

明治4年11月に入間県の管轄となり、同5年の区制実施に際しては、第10大区第3、4小区と第11大区第5、6、7小区に属した。明治6年入間県は熊谷県となり、同9年8月埼玉県に編入された。

明治22年4月の町村制施行により、皆野、国神、金沢、日野沢、三沢村の5か村と白鳥村に属した下田野と6か村となる。昭和3年11月皆野村は町制を施行し皆野町となる。同18年9月戦時下の町村合併策に皆野町、国神村、日野沢村、金沢村、三沢村、太田村の6か町村と白鳥村大字下田野は分村の上、合併して美野町となったが、同21年12月に旧6か町村が分離し旧村に復しそれぞれの旧村名を名づけた。下田野村は皆野町に合併した。

昭和30年3月皆野町、国神村、金沢村、日野沢村が合体合併して町名を皆野町とした。同32年3月には三沢村を編入合併した。現在10大字、字名は明治22年町村制施行前の9町村と30年合併時に金崎を分割新設した国神である。

教育委員会の沿革

昭和 30 年 2 月 28 日、皆野町、国神村、金沢村、日野沢村において各々教育委員会(昭和 27 年 10 月公選による 4 名の委員と議会選出委員 1 名により組織)が開催され、新しく設置する皆野町の教育委員会を構成する代表の委員を選任する。皆野町・小林泰永氏、国神村・久米龍策氏、金沢村・四方田喜平氏、日野沢村・新井武信氏、新しく設置される町議会からは金子栄助氏が選出された。

昭和 30 年 3 月 1 日午前 9 時、皆野町農協 2 階会議室に新しく設置された教育委員会が招集された。互選により、委員長・小林泰永氏、副委員長・久米龍策氏と決定、教育長は皆野町立皆野中学校長・島田光次氏が選任され兼任した。

翌昭和 31 年「地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和 31 年 10 月 1 日から施行)」の制定により、委員の任命制となり新しく町長より次の者が議会の同意を得て任命された。法にもとづき第 1 期の任命は逐年任期を設けての任命であり、金子元春氏を 1 年、久米龍策氏、新井武信氏 3 年、青木文夫、真々田穰三氏を 4 年として任命された。

昭和 32 年 3 月 31 日、三沢村編入合併により、旧三沢村からの要望で教育委員の組織に議決権をもたない、情報提供と意見をのべることのできる教育委員協力員を設置することとなり、福島菊弥氏が任命された。昭和 32 年 9 月 30 日、金子元春氏の任期満了による退職により、後任として福島菊弥氏が教育委員に任命された。

任期期限付の任命は一度に委員の改選のないよう設けられた制度であり、途中で退職した委員もあったが逐年任期を終了するかたちは継続されている。

なお、教育長の設置については、法改正とも関連して昭和 30 年 3 月より昭和 33 年 9 月までの間に 5 名の教育長の交替がみられたことは特筆される。

平成 27 年 4 月 1 日施行の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、教育委員会制度の抜本的な改革が行われた。教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」任期 3 年、首長が議会の同意を得て直接任命、常勤。教育委員は任期 4 年、首長が議会の同意を得て直接任命、非常勤。

首長は新「教育長」の任命のほか、「総合教育会議」の設置、「大綱」の策定を行うことになった。

◎歴代教育長一覧

島田 光次	S30. 3. 1～S30. 8. 31
宮原 初雄	S30. 9. 1～S31. 5. 28
島田 光次	S31. 6. 1～S31. 9. 30
中庭 怡与造	S31. 10. 1～S32. 3. 31
金子 元春	S32. 4. 1～S32. 9. 30
青木 文夫	S32. 10. 1～S33. 9. 25
久米 弁作	S33. 10. 1～S41. 9. 30
職務代理	S41. 10. 1～S42. 1. 31
久米 弁作	S42. 2. 1～S46. 1. 24
職務代理	S46. 1. 25～S46. 9. 21
門平 武夫	S46. 9. 22～S50. 9. 21
根岸 忠明	S50. 9. 22～S58. 9. 21
職務代理	S58. 9. 22～S58. 10. 14
山下 護助	S58. 10. 15～H 3. 9. 21
職務代理	H 3. 9. 22～H 3. 10. 16
小見山 武彦	H 3. 10. 17～H 6. 4. 30
職務代理	H 6. 5. 1～H 6. 5. 26
大沼 一安	H 6. 5. 27～H11. 9. 21
茂木 吾郎	H11. 9. 22～H18. 3. 31
職務代理	H18. 4. 1～H18. 6. 1
山口 喜一郎	H18. 6. 2～H27. 9. 21
豊田 尚正	H27. 9. 22～R 2. 11. 30
新井 孝彦	R 2. 12. 1～現在

◎歴代教育委員一覧

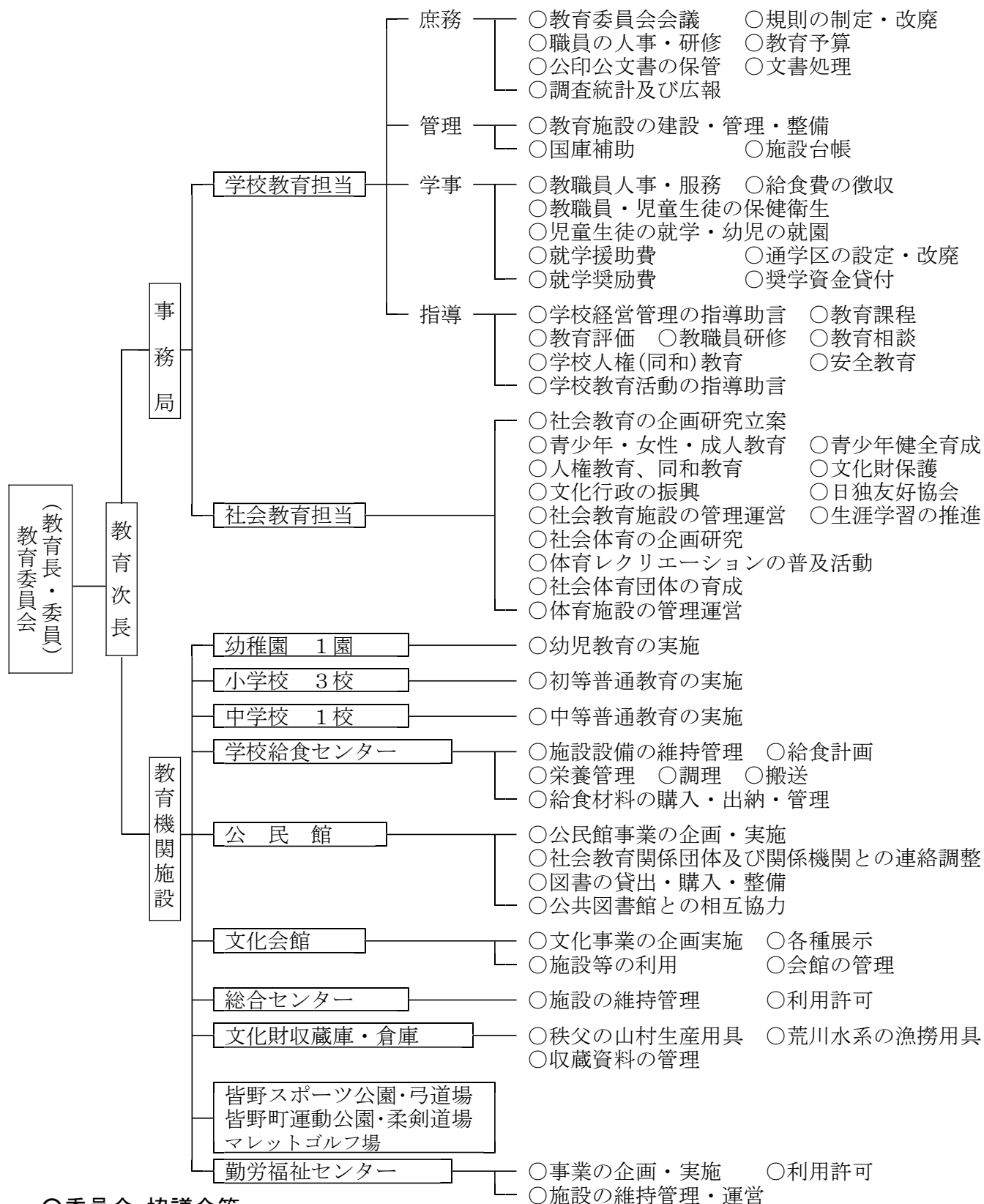
小林 泰永	S30. 3. 1～S31. 9. 30	委員長
久米 龍策	S30. 3. 1～S31. 9. 30 S31. 10. 1～S33. 9. 30	委員長
四方田 喜平	S30. 3. 1～S31. 9. 30	
新井 武信	S30. 3. 1～S34. 9. 30	
金子 栄助	S30. 3. 1～S31. 9. 30 S35. 11. 24～S38. 5. 5	
金子 元春	S30. 10. 1～S32. 9. 30	
真々田 穰三	S31. 10. 1～S33. 9. 25	
青木 文夫	S31. 10. 1～S33. 9. 25 S52. 6. 24～S55. 12. 24 S55. 12. 25～S56. 6. 23	委員長
福島 菊弥	S32. 3. 31～S32. 9. 30 S32. 10. 1～S36. 9. 30	協力員
門平 文作	S33. 9. 27～S35. 2. 13	委員長
四方田 賢	S33. 9. 27～S35. 2. 13	
久米 弁作	S33. 10. 1～S41. 9. 30 S42. 1. 25～S46. 1. 24	

教育委員会の沿革

大久保 堅端	S34. 10. 1～S35. 2. 13 S35. 2. 14～S47. 10. 31	委員長
飯島 虎	S35. 11. 24～S39. 11. 23 S40. 1. 8～S43. 1. 7	
野沢 一義	S36. 10. 1～S48. 9. 30	
門平 武夫	S38. 7. 30～S46. 7. 29 S46. 9. 22～S50. 9. 21	
山崎 隆雄	S43. 3. 5～S48. 3. 4 S48. 3. 27～S52. 3. 26	委員長
平 太郎	S46. 9. 22～S50. 9. 21	
黒沢 重治	S47. 12. 25～S52. 3. 26 S52. 3. 27～S55. 12. 24	委員長
福島 秀雄	S48. 10. 15～S55. 1. 18	
根岸 忠明	S50. 9. 22～S58. 9. 21	
逸見 清久	S50. 9. 22～S56. 6. 23 S56. 6. 24～S57. 8. 31	委員長
野沢 徳平	S55. 3. 12～S58. 3. 22 S58. 3. 23～S63. 3. 11	委員長
持田 茂雄	S55. 12. 25～S63. 3. 11 S63. 3. 12～H 4. 12. 24	委員長
金子 千侍	S56. 6. 24～S57. 6. 30 S57. 7. 1～S58. 3. 22 H 4. 3. 16～H 6. 5. 12	委員長
山下 光男	S57. 9. 20～H 3. 9. 21	
岩上 源了	S58. 6. 24～H 4. 1. 31	
山下 護助	S58. 9. 22～H 3. 9. 21	
福島 義一	S63. 3. 14～H 4. 12. 24 H 4. 12. 25～H 9. 2. 28	委員長
永田日出夫	H 3. 9. 22～H 9. 2. 28 H 9. 3. 1～H19. 9. 21	委員長
小見山 武彦	H 3. 9. 22～H 6. 4. 30	
新井 瑞男	H 4. 12. 24～H 6. 5. 12	
式守 悦二郎	H 6. 5. 20～H12. 12. 23	
金子 榮之助	H 6. 5. 20～H19. 9. 21 H19. 9. 22～H21. 6. 23	委員長
大沼 一安	H 6. 5. 20～H11. 9. 11	
福島 弘	H 9. 3. 17～H15. 2. 18	
茂木 吾郎	H11. 9. 22～H18. 3. 31	
四方田 甫	H12. 12. 24～H20. 12. 23	
横田 敏明	H15. 6. 18～H20. 3. 16	
山口 喜一郎	H18. 6. 1～H27. 9. 21	
新井 清永	H19. 9. 22～H21. 6. 23 H21. 6. 24～H27. 9. 21	委員長
新井 エク代	H20. 3. 17～H28. 3. 16	教育長職務代理
設楽 恭子	H20. 12. 24～H24. 12. 2	
若林 光雄	H21. 6. 24～H23. 9. 30	

小笹 昭二	H23. 12. 14～R27. 9. 21 H28. 3. 17～R 3. 6. 23	教育長職務代理
飯野 水男	H24. 12. 24～現在	
横田 有正	H27. 9. 22～H28. 12. 31	
野口 桂子	H28. 3. 17～H30. 6. 30	
堀口 元近	H29. 1. 1～R 3. 6. 23 R 3. 6. 24～現在	教育長職務代理
小林 歌織	H30. 7. 1～現在	
浅見 純子	R 3. 6. 24～現在	

教育委員会の組織と事務分掌



○委員会・協議会等

就学支援委員会
人権教育推進協議会
スポーツ推進委員
児童・生徒体力向上推進委員会
青少年相談員協議会・青少年育成推進団体
文化財保護審議委員会

学校給食検討委員会
学校給食センター運営委員会
公民館運営審議会
学力向上推進委員会
生徒指導推進委員会

コミュニティ・スクール推進委員会
学 校 運 営 協 議 会
社 会 教 育 委 員 会
勤労福祉センター運営委員会
体力向上推進委員会

皆野町教育委員会 職員名簿

○教育委員会事務局（18人）

教 育 長	新井 孝彦
教 育 次 長	三橋 博臣
指導主事兼主幹 (学校教育担当)	山中 崇
主 査	青木 陽典
主 査	太幡 幸恵
主 事	小池 祐輝
主 事	福田 昂
学校教育指導員 兼教育相談員	石間戸 久幸
特別支援教育指導員	黒須 文夫
非常勤講師	新井 伸子
スクールソーシャル ワーカー	千島 真（県）
スクールカウンセラー	安出 香織（県）
スクールカウンセラー	小林 章男（県）
(社会教育担当)	
主 査	二ノ宮 誠
主 査	鈴木 宏宗
主 任	望月 暁
主 事	桜沢 真斗
文化財管理支援員	大塚 宏

○皆野幼稚園（9人）

園 長	鈴木 秀太郎
副 園 長	鈴木 勝
教 諭	澤野 さなえ
教 諭	若林 聡子
教 諭	根本 理恵
教 諭	木村 麻依
教 諭	大澤 苑加
園 務 員	浅見 明男
保育支援員 兼預り保育員	小林 香織

○皆野小学校（11人）

主 査	島野 弥生
非常勤講師	新井 駿平
校務員兼SSS	大森 弘子
学習支援員	金子 純子
学習支援員	志賀 佳苗
学習支援員	富田 佳子
学習支援員	深田 万里子
学習支援員	山下 小夜子
学習支援員	山中 喜美子
図書支援員	榎本 紀子
図書支援員	金子 杏珠

○国神小学校（5人）

非常勤講師	矢尾 雅美
校務員兼SSS	小林 有里
学習支援員	植竹 美和
学習支援員	金子 杏珠
学習支援員	齊藤 真由美

○三沢小学校（4人）

非常勤講師	浅見 理恵
非常勤講師	田中 由美
校務員兼SSS	黒澤 まゆみ
事 務 職 員	浅見 晴美

○皆野中学校（9人）

主 幹	大澤 百代
非常勤講師	新井 未来
非常勤講師	田島 明日香
さわやか相談員	黒澤 和美
校務員兼SSS	設楽 裕美
学習支援員	井上 直美
学習支援員	扇原 辰拓
学 校 司 書	石川 冴里
図書支援員	金室 翼

○公民館・総合センター（4人）

館長兼所長	三橋 博臣
主 任	神田 浩典
主 任	染野 茂樹
事 務 職 員	根岸 美恵子

○学校給食センター（14人）

所 長	持田 和久
栄 養 教 諭	真下 美奈子（県）
事 務 職 員	黒沢 明良
給食調理員兼運転	荒舟 久
給食調理員兼運転	岩上 正人
給食調理員	大浜 元美
給食調理員	女部田 郁子
給食調理員	櫻井 知子
給食調理員兼運転	柴崎 恵美
給食調理員	深田 佐恵子
給食調理員	堀口 洋子
給食調理員	森田 真澄
給食調理員	吉岡 美代
給食調理員	和田 美佐子

○勤労福祉センター（7人）

所 長	齋藤 和幸
主 事	高橋 未瑚
事務兼監視員	新井 一弘
監 視 員	浅見 光代
監 視 員	田野 幸子
監 視 員	宮原 誠一
監 視 員	吉岡 芳恵

職員数（実人員数）

正職員	23人
臨時的任用職員	1人
会計年度任用職員	50人
県職員兼務	4人
<u>合 計</u>	<u>79人</u>

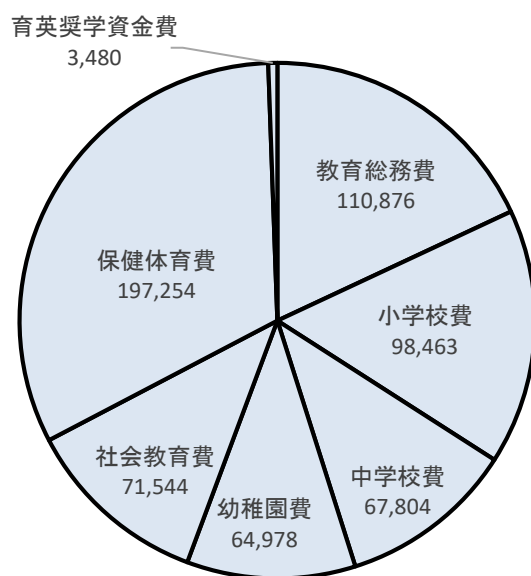
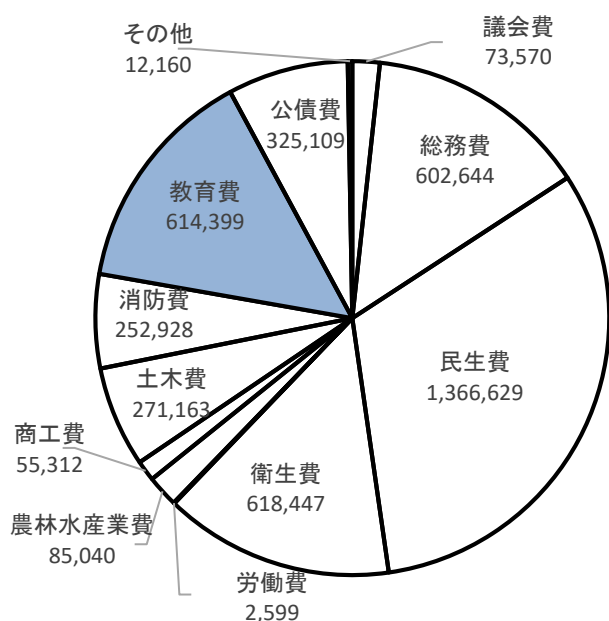
教 育 財 政

1. 教育費当初予算(令和4年度)

項目(項)	予算額	割 合	項目(節)	予算額	割 合
教育総務費	110,876	18.0%	教育委員会費	695	0.1%
			事務局費	110,181	17.9%
小学校費	98,463	16.0%	学校管理費	93,133	15.2%
			教育振興費	5,330	0.9%
中学校費	67,804	11.0%	学校管理費	59,915	9.8%
			教育振興費	7,889	1.3%
幼稚園費	64,978	10.6%	幼稚園管理費	64,978	10.6%
社会教育費	71,544	11.6%	社会教育総務費	18,428	3.0%
			公民館費	12,014	2.0%
			文化財保護費	6,552	1.1%
			総合センター費	13,296	2.2%
			文化会館費	21,254	3.5%
保健体育費	197,254	32.1%	保健体育総務費	26,868	4.4%
			学校給食費	110,124	17.9%
			温水プール費	54,211	8.8%
			柔剣道場・学童 保育所複合施設費	6,051	1.0%
育英奨学資金費	3,480	0.6%	育英奨学資金費	3,480	0.6%
合 計	614,399	100.0%		614,399	100.0%

2. 一般会計にしめる教育費

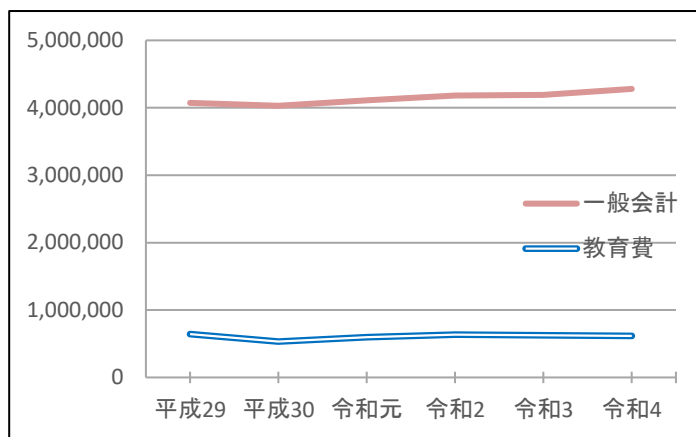
(単位:千円)



3. 一般会計と教育費の推移

(単位:千円)

年度	一般会計	教育費
平成29	4,073,300	642,611
平成30	4,029,900	532,169
令和元	4,111,780	596,559
令和2	4,179,700	634,211
令和3	4,189,000	626,214
令和4	4,280,000	614,399



4. 人口一人当たりの教育費

(単位:円)

5月1日 人口	教育費	教育総務費	小学校費	中学校費
9,324	65,894	11,891	10,560	7,272

幼稚園費	社会教育費	保健体育費	育英奨学資金費
6,969	7,654	21,156	373

5. 児童一人当たりの教育費

(単位:円)

5月1日 児童数	学校管理費	教育振興費	計
384	242,534	13,880	256,414

6. 生徒一人当たりの教育費

(単位:円)

5月1日 生徒数	学校管理費	教育振興費	計
240	249,646	32,871	282,517

7. 園児一人あたりの教育費 (単位:円)

5月1日 園児数	幼稚園管理費
40	1,624,450

教育行政重点施策

第5次皆野町総合振興計画（平成29年度－令和8年度）の具現化に向けて

I まちづくりの主要目標

豊かな心と多彩な文化を育むまち【教育・文化の向上】

まちづくりの中心は「ひとづくり」です。子どもの個性と創造性を伸ばし、知育・徳育・体育を充実させた「生きる力」を育む教育により、豊かな心を持ったひとづくりを推進します。また、地域の伝統芸能・文化活動は本町の貴重な財産であり、郷土愛の醸成にもつながっています。先人たちが伝えた伝統文化の保存・継承のため、多彩な文化を育むまちを目指します。

II 基本理念

心にふるさとと夢を宿し、生きる力を培う教育と文化の町をめざす皆野教育

III 推進する施策（基本目標）

- 1 確かな学力と自立する力の育成
- 2 豊かな心と健やかな体の育成
- 3 質の高い教育環境の整備
- 4 伝統文化継承と文化財保護・活用の推進
- 5 「ひと」が輝くまちづくり

IV 重点施策

1 確かな学力と自立する力の育成

- ① 一人ひとりの学力を確実に伸ばす教育の推進
 - ア 家庭学習習慣化の推進
 - イ 家庭学習の確実な定着を図るツールとしての一人一端末の効果的な活用の推進
 - ウ 「個別最適な学び」「協働的な学び」を取り入れた授業方法や授業形態の工夫
- ② 基礎基本の定着と思考・判断・表現力を養う教育の推進
 - ア 基礎的読解力の育成
 - イ 主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
 - ウ 学校司書・図書支援員を活用した学校図書館教育の充実
- ③ キャリア教育・職業教育の推進
 - ア 幼稚園・小中学校におけるキャリア教育の推進
 - イ キャリアパスポートをととした小中学校の連携の推進
 - ウ 職場体験をはじめさまざまな体験活動を通じた勤労観・職業観の醸成
- ④ グローバル化に対応した外国語教育の推進
 - ア 英語によるコミュニケーション能力の育成
 - イ 大学などの教育機関との連携を通じた外国人留学生などとの交流
 - ウ 幼・小・中一貫した外国語活動、外国語科、英語科カリキュラムの推進
- ⑤ 幼・小・中一貫教育の推進
 - ア 幼稚園、小中学校一貫キャリアカリキュラム（みな学の学）の具現化
 - イ 特別支援教育の推進
 - ウ 教育相談・生徒指導に係る小中連携の推進

2 豊かな心と健やかな体の育成

- ① 幼児教育の充実
 - ア 魅力ある幼稚園づくりの研究
 - イ 豊かな自然とふれあい元気な心身を育む園庭の整備
 - ウ 人間の根っこづくり「乗り越える力」「たくましい力」の育成
 - エ 関係機関による情報交換の実施
- ② 全教育活動を通じた人権教育・道徳教育の推進
 - ア 皆野っ子生活のめあて（あいさつ・返事・時間・姿勢）の普及啓発

	- イ 自他を認める人権感覚を育む人権教育の充実 - ウ 道徳教育推進教師を中心とした指導体制の確立 - エ 学校同和教育に係る教員の指導力の向上 ③ 生徒指導・教育相談の充実 - ア 関係機関などと連携したいじめ・不登校対策の充実 - イ 教育相談員を活用した適応指導教室の充実 ④ 食育の推進 - ア 「早寝・早起き・朝ごはん」の推進 - イ 栄養教諭を活用した食育授業の実践 - ウ 生きた食育活動と子どもたちの健やかな成長の拠点として魅力ある給食センターづくりの推進 ⑤ 生涯スポーツ・地域スポーツの推進 - ア スポーツ推進委員などによる児童生徒の体力向上事業の推進 - イ マレットゴルフの普及とマレットゴルフ場の利用者拡大 - ウ ふれあいブルー・ホットをはじめとした体育施設の効果的な活用・利用者拡大 - エ 町内をフィールドとしたイベントなどの事業の充実
	3 質の高い教育環境の整備 ① 子どもたちの安全・安心の確保 - ア 感染予防対策と健康教育の充実 - イ 防災教育・交通安全教育の充実 - ウ 家庭や地域と連携した地域の見守り体制の充実 ② 教職員の資質向上 - ア ICT活用指導力の向上に向けた研修とサポート体制の充実 - イ 指導主事・学校教育指導員による指導助言および研修体制の充実 - ウ 教職員不祥事根絶のための計画的・組織的な取組の推進 - エ 特別支援教育指導員などを活用した就学支援体制の充実 ③ 学習環境の整備・充実 - ア 多様な学習方法・教育活動に対応した学校施設・設備の整備・充実 - イ 施設長寿命化計画に基づく老朽化対応・長寿命化改修 ④ 地域と連携した教育の推進 - ア チーム学校づくりの推進 - イ 学校における働き方改革の推進 - ウ コミュニティ・スクールによる地域との連携・協働
	4 伝統文化継承と文化財保護・活用の推進 ① 郷土芸能などの継承者の育成 - ア 伝統と文化を尊重する教育の推進 - イ 後継者育成の推進 ② 文化財の保護・活用 - ア 個人所有などを含めた文化財の調査・記録・保存の管理の推進 - イ 案内板などの充実および見学場所としての活用の推進 - ウ 歴史・文化を体系的に学ぶカリキュラムの作成および出前講座・授業の実施 ③ 文化・芸術活動の振興 - ア 文化会館などを活用した文化芸術活動の推進 - イ 文化芸術活動などへの支援および文化団体同士などの交流を促進し発表機会の拡充
	5 「ひと」が輝くまちづくり ① 人権・同和対策の推進 - ア 同和問題をはじめとした、あらゆる人権問題を解決するための人権教育・人権啓発活動の推進 - イ 差別意識や偏見解消のため、正しい知識・理解を深める研修会などの啓発事業の推進 - ウ 教職員が人権問題を認識し、子どもたちが主体的に行動できる教育の推進 ② 男女共同参画社会の実現 - ア 男女平等を実現する啓発活動の推進 - イ セクシャルハラスメントやDVなどの防止活動の推進 - ウ 教職員への研修機会の確保 ③ 国際理解教育・国際交流の推進 - ア 地域の外国人と交流し異文化理解を深める活動の推進 - イ 外国の学校の生徒たちとの交流 - ウ 修学旅行などにおける外国人との交流



基本理念

令和4年度 皆野町教育行政 重点施策



心にふるさとと夢を宿し、生きる力を培う教育と文化の町をめざす皆野教育

- 1 確かな学力と自立する力の育成 2 豊かな心と健やかな体の育成 3 質の高い教育環境の整備 4 伝統文化継承と文化財保護・活用の推進 5 「ひと」が輝くまちづくり

みんなの学びプロジェクトとふるさと教育「みな野の学」の推進

一人ひとりの学力を確実に伸ばす教育の推進

- ◆家庭学習習慣化の推進
- ◆学習内容の確実な定着を図るツールとしての一人一台端末の効果的な活用の推進
- ◆「個別最適な学び」「協働的な学び」を取り入れた授業方法や授業形態の工夫

基礎基本の定着と 思考・判断・表現力を養う教育の推進

- ◆基礎的読解力の育成
- ◆主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善
- ◆学校司書・図書支援員を活用した学校図書館教育の充実

キャリア教育・職業教育の推進

- ◆幼稚園・小中学校におけるキャリア教育の推進
- ◆キャリアパスポートをととした小中学校の連携の推進
- ◆職場体験をはじめさまざまな体験活動を通じた勤労観・職業観の醸成

グローバル化に対応した外国語教育の推進

- ◆英語によるコミュニケーション能力の育成
- ◆大学などの教育機関との連携を通じた外国人留学生などとの交流
- ◆幼・小・中一貫した外国語活動、外国語科、英語科カリキュラムの推進

幼・小・中一貫教育の推進

- ◆幼稚園、小中学校一貫カリキュラム(みな野の学)の具現化
- ◆特別支援教育の推進
- ◆教育相談・生徒指導に係る小中連携の推進

幼児教育の充実

- ◆魅力ある幼稚園づくりの研究
- ◆豊かな自然と触れ合い、元気な心身を育む園庭の整備
- ◆人間の根っこづくり「乗り越える力」「たくましい力」の育成
- ◆関係機関による情報交換の実施

全教育活動を通じた人権教育・道徳教育の推進

- ◆皆野っ子生活のめあて(あいさつ・返事・時間・姿勢)の普及啓発
- ◆自他を認める人権感覚を育む人権教育の充実
- ◆道徳教育推進教師を中心とした指導体制の確立
- ◆学校同和教育に係る教員の指導力の向上

生徒指導・教育相談の充実

- ◆関係機関などと連携したいじめ・不登校対策の充実
- ◆教育相談員を活用した適応指導教室の充実

食育の推進

- ◆「早寝・早起き・朝ごはん」の推進
- ◆栄養教諭を活用した食育授業の実践
- ◆生きた食育活動と子どもたちの健やかな成長の拠点として魅力ある給食センターづくりの推進

生涯スポーツ・地域スポーツの推進

- ◆スポーツ推進委員会などによる児童生徒の体力向上事業の推進
- ◆マレットゴルフ普及とマレットゴルフ場の利用者拡大
- ◆ふれあいプール・ホットをはじめとした体育施設の効果的な活用・利用者拡大
- ◆町内をフィールドとしたイベントなどの事業の充実

子どもたちの安全・安心の確保

- ◆感染予防対策と健康教育の充実
- ◆防災教育・交通安全教育の充実
- ◆家庭や地域と連携した地域の見守り体制の充実

教職員の資質向上

- ◆ICT活用指導力の向上研修とサポート体制の充実
- ◆指導主事・学校教育指導員による指導助言および研修体制の充実
- ◆教職員不祥事根絶のための取組の推進
- ◆特別支援教育指導員などを活用した就学支援体制の充実

学習環境の整備・充実

- ◆多様な学習方法・教育活動に対応した学校施設・設備の整備・充実
- ◆施設長寿命化計画に基づく老朽化対応・長寿命化改修

地域と連携した教育の推進

- ◆チーム学校づくりの推進
- ◆学校における働き方改革の推進
- ◆コミュニティ・スクールによる地域と連携・協働

男女共同参画社会の実現

- ◆男女平等を実現する啓発活動の推進
- ◆セクシャルハラスメントやDVなどの防止活動の推進
- ◆教職員への研修機会の確保

郷土芸能などの継承者の育成

- ◆伝統と文化を尊重する教育の推進
- ◆後継者育成の推進

文化財の保護・活用

- ◆個人所有などを含めた文化財の調査・記録・保存管理の推進
- ◆案内板などの充実および見学場所としての活用の推進
- ◆歴史・文化を体系的に学ぶカリキュラムの作成および出前講座・授業の実施

文化・芸術活動の振興

- ◆文化会館などを活用した文化芸術活動の推進
- ◆文化芸術活動などへの支援および文化団体同士などの交流を促進し発表機会の拡充

人権・同和対策の推進

- ◆同和問題をはじめとしたあらゆる人権問題を解決するための活動の推進
- ◆差別意識や偏見を解消するため、正しい知識・理解を深める研修会などの啓発事業の推進
- ◆教職員が学校教育における人権問題を認識し、子どもたちが主体的に行動できる教育の推進

国際理解教育・国際交流の推進

- ◆地域の外国人と交流し異文化理解を深める活動の推進
- ◆外国の学校の学生たちとの交流
- ◆修学旅行などにおける外国人との交流



みな教育

プラン

～心にふるさとと夢を宿し、

生きる力を培う教育と文化の町をめざす皆野教育～

夢の実現のために、「生きる力」を身につけましょう！

〈家庭へのお願い〉

確かな学力	豊かな心	健やかな体	自立する力																		
○宿題＋自主学习 皆野っ子自主学习 ノート5冊クリア 【学習時間】 <table><tr><td>小1</td><td>20分以上</td></tr><tr><td>小2</td><td>30分以上</td></tr><tr><td>小3</td><td>40分以上</td></tr><tr><td>小4</td><td>50分以上</td></tr><tr><td>小5</td><td>60分以上</td></tr><tr><td>小6</td><td>70分以上</td></tr><tr><td>中1</td><td>80分以上</td></tr><tr><td>中2</td><td>90分以上</td></tr><tr><td>中3</td><td>100分以上</td></tr></table> ○中学校卒業までに 英検3級合格	小1	20分以上	小2	30分以上	小3	40分以上	小4	50分以上	小5	60分以上	小6	70分以上	中1	80分以上	中2	90分以上	中3	100分以上	○皆野っ子 生活のめあて ・あいさつ、返事 ・時間を守る ・姿勢を正す ○友だちと 仲良くできる子 ○本をたくさん読む子 ○皆野町を愛する子	○はや寝・はや起き・ 朝ごはん 【すいみん時間】 低学年 10時間 中学年 8～9時間 高学年 8～9時間 中学生 7～8時間 ※夜遅くまでテレビや動 画を見たり、ゲームを したりはしません ○外遊びをする子	○交通ルールを守る子 ○自分の身は自分で守 る子 ○インターネットを正 しく使う子 ※決められた時間以外 には使いません ○将来を考えられる子
小1	20分以上																				
小2	30分以上																				
小3	40分以上																				
小4	50分以上																				
小5	60分以上																				
小6	70分以上																				
中1	80分以上																				
中2	90分以上																				
中3	100分以上																				

- ・学校のできごとを家庭で話し合いましょう
- ・子供のがんばりをほめて、認めましょう
- ・夢や目標を家庭で一緒に考えましょう
- ・家庭でルールを決めて、守れるようにしましょう

＜低学年＞

- ・一緒に時間割を確認し、忘れ物をなくしましょう

＜中学年＞

- ・一緒に宿題や提出物を確認しましょう

＜高学年、中学生＞

- ・声かけと見守りをしましょう

一人一台の Chromebook を活用して、より楽しく、より深く、仲間と一緒に生活を豊かにしていこう！
また、情報活用能力も高めましょう！

I 学 校 教 育

1. 小・中学校（令和4年4月1日現在）

種 別	学 校 名	校 長 名	所 在 地	電 話
小学校	皆野小学校	坂 本 勉	皆野町大字皆野 1346 番地	0494-62-0053
	国神小学校	本 多 斎 士	皆野町大字大淵 70 番地 1	0494-62-0579
	三沢小学校	吉 田 浩	皆野町大字三沢 1606 番地	0494-65-0123
中学校	皆野中学校	小 菅 恭青史	皆野町大字皆野 2244 番地 2	0494-62-0432

2. 幼稚園（令和4年4月1日現在）

種 別	幼稚園名	園 長 名	所 在 地	電 話
幼稚園	皆野幼稚園	鈴 木 秀太郎	皆野町大字国神 639 番地	0494-62-1333

3. 園児・児童・生徒数（令和4年5月1日現在）

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合 計
皆野小学校	46	40	52	46	55	51	290
国神小学校	6	8	9	12	17	13	65
三沢小学校	3	4	5	4	5	8	29
計	55	52	66	62	77	72	384

	1 年	2 年	3 年	合 計
皆野中学校	86	71	83	240

	3 歳	4 歳	5 歳	合 計
皆野幼稚園	13	14	13	40

4. 児童・生徒数の推移と今後の見込み（令和4年5月1日現在）

学 校	29 年度	30 年度	元年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	9 年度
皆野小学校	343	350	338	326	306	290	280	266	262	244	244
国神小学校	83	83	81	73	75	65	62	54	48	43	43
三沢小学校	33	35	39	35	34	29	25	23	22	19	17
計	459	468	458	434	415	384	367	343	332	306	304
皆野中学校	251	229	213	217	223	240	232	238	211	201	177
合 計	710	697	671	651	638	624	599	581	543	507	481



苗植え(幼稚園)



元気に砂場遊び(幼稚園)



元気にボール遊び(幼稚園)



端末を使った体育授業(小学生)



新体力テスト(小学生)

5. 学校・幼稚園紹介

皆野町立皆野小学校



所在地 皆野町大字皆野1346番地
電話 0494-62-0053
FAX 0494-62-0857
学校HP https://www.town.minano.saitama.jp/es_minano/
e-mail minano-e@chichibu.ne.jp
児童数 男153名、女137名、計290名
学級数 普通12学級、特別支援3学級、計15学級
教職員数 男14名、女26名、計40名

[施設]

教室数 普通教室15、特別教室9、計24教室
校地面積 17, 122m²
校舎面積 4, 991m²
運動場面積 9, 050m²
体育館面積 1, 054m²
プール面積 325m²

[教育目標]

◎「自ら学び 心豊かに たくましく生きる児童の育成」

○目指す児童像

- ☆え 笑顔で なかのよい子
- ☆の のびのび たくましい子
- ☆き 気づき 考える子

[経営方針]

○目指す学校像

「創造と協働で 未来を拓く 楽しい学校」

○経営方針

【経営の基盤】

～「わくわく・いきいき」夢と感動のある学校づくり～

◎学ぶ楽しさと豊かな心が育つ学校づくり

- ・生きる力をはぐくむ教育課程の創造

【確かな学力の育成】

- ・自分を大切に、他人を思いやる温かい心の育成 【生徒指導、心の教育の充実】
- ・自己有用感を育て一人一人の子どもを伸ばす教育 【認め、励まし、個性を生かす実践】

◎教職員が協働できる学校づくり

- ・教職員の意識改革

【教育愛と使命感に基づく協働体制】

- ・校内研修の充実 【同僚性と授業改善】
- ・協働体制の確立 【組織による課題解決】

◎保護者や地域から信頼される学校づくり

- ・うるおいのある生活の場としての内外環境整備 【環境整備・危機管理】

- ・学校・家庭・地域社会の連携

【信頼関係を礎にした共有】

- ・開かれた学校づくりの推進

【積極的な双方向の情報交換】



○目指す教師像

「教職への誇りと情熱をもち、
子どもと真剣に向き合う教職員」

- ①教育への情熱や使命を持ち、子供たちと共に学び成長し続ける教師
- ②子どもを向上・変容させる指導力のある教職員
- ③保護者や地域の願いに応え、公正で品位のある教師
- ④報告・連絡・相談・確認を迅速に行い、組織的に対応できる教師

[重点・努力点]

○「一人一人の学力の向上」

- ①系統性を踏まえた「これだけは身に付けさせた」基礎的・基本的な内容の定着
- ②やる気を引き出す魅力ある授業の工夫
- ③家庭と連携した望ましい学習習慣の確立

○「思いやりと規律ある態度の育成」

- ①生徒指導年間重点指標「あいさつ・へんじ・しせい」の醸成
- ②互いに認め合い、高め合う学年・学級経営の充実
- ③いじめを見逃さない、許さない友だち関係の醸成と組織的対応

○「体力の向上と健康安全意識の育成」

- ①体力向上重点指標「走力の向上」
- ②「家庭教育宣言」に基づき、家庭とも連携した規則正しい生活習慣の醸成
- ③児童事故ゼロを目指す安全指導の徹底
- ④児童の健康管理の徹底

[研究主題]

○「算数科における学力向上を目指した
学習指導の研究」
～共に学び合う児童の育成を目指して～

[学校の特徴]

- 小学校における教科担任制を実施している。
- 国や県の学力・学習状況調査の結果を分析し、状況に応じた学力向上策を提案する。
- 地域人材の積極的活用と地域に根ざした学校・ネットワークづくりに努めている。
- 開放的な校舎や多目的教室を有効に活用した活動に取り組んでいる。

皆野町立国神小学校



所在地 皆野町大字大淵70番地1
電 話 0494-62-0579・FAX 0494-62-5044
http://www.town.minano.saitama.jp/es_kunikami/

e-mail kunikami@chichibu.ne.jp
児童数 男 36、女 29、計 65
学級数 普通 6、特支 2、計 8
教職員数 男 5、女 9、計 14

【施設】

教室数 普通8、特別5、計13
校地面積 10,778㎡
校舎面積 1,712㎡
運動場面積 4,310㎡
体育館面積 947㎡
プール面積 250㎡

【教育目標】

- 進んで学ぶ子
- 思いやりのある子
- じょうぶな子

【経営方針】

- ☆一人一人のよさを認め、まごころと思いやりをもって、励まし、伸ばす
- 生きる力を育み、一人一人を伸ばす学校づくり
- 教職員の協働で、力を最大限に発揮できる学校づくり
- 地域の教育力を生かし、体験活動を重視した学校づくり
- 家庭・地域と連携を深め、保護者や地域から信頼される学校づくり
- 安心・安全で教育環境の整った学校づくり

【重点】

1. 全職員の協力体制による組織を活かした学校運営の推進
2. 新学習指導要領に基づく教育課程の実践
3. 教職員の資質の向上
4. 家庭・地域等と連携した健全育成
5. 教育環境の整備と充実
6. 体験活動の充実



【研究課題】

「学力向上をめざした学習指導の研究」
(基礎・基本を学び 基礎・基本の定着を図る)

【学校の特色】

本校は、創立以来149年の歴史と伝統がある。平成14年度に日野沢小学校と、平成25年度に金沢小学校と統合した。日当たりのよい高台にあり、北側には宝登山、南東には荒川を隔てて蓑山（美の山）がそびえている。また、遠くに武甲山をはじめ秩父連山が一望でき、自然の懷に包まれた環境にある。

「健康教育」を教育の中核に据え、体力向上、むし歯予防、環境美化に努めている。平成元・2年度県教委による体力向上推進校の指定を受け研究発表を行うなどし、平成23年度には、埼玉県体力向上優良校に指定された。

むし歯予防では、「一生使おう自分の歯」を合い言葉に、文部科学省より平成3・4年度むし歯予防推進指定校となり研究発表を行った。それ以来むし歯予防の取り組みでは、「最もよい歯の学校」「よい歯の学校」などの賞を平成から令和に至るまで数多く受賞し、むし歯予防の伝統校となっている。環境美化活動においては、昭和55年度より学校園の植え付けや一人一鉢の体験学習に取り組み、花壇コンクールでは平成3・4・5年度と連続最優秀賞を受賞している。

また、近年は体験活動の充実に努め、「学校応援団」活動の活性化に取り組んでいる。特に米作りやさつまいも栽培等の農業体験や秩父音頭についての体験等の活動は大きな特色であり、平成26年度には、埼玉県から「埼玉・教育ふれあい賞」を受賞している。

今年度は、校内研究課題を「学力向上をめざした学習指導の研究」とし、各教科の教材研究、先進校の視察、指導者を招聘しての講義や授業研究等に取り組み、教職員の授業力の向上と児童の学習意欲・学力の向上を目指している。

皆野町立三沢小学校



所在地 皆野町大字三沢1606番地
電話 0494-65-0123・FAX 0494-64-0339
http://www.town.minano.saitama.jp/es_misawa/

e-mail misawa@chichibu.ne.jp
児童数 男 10、女 19、計 29
学級数 通常 3、特学 1、計 4
教職員数 男 5、女 7、計 12

【施設】

教室数 普通7、特別6、計13
校地面積 8,856㎡
校舎面積 1,913㎡
運動場面積 4,208㎡
体育館面積 752㎡
プール面積 250㎡

【教育目標】

目指す学校像

『みなぎる元気、さわやかな笑顔、
わかる楽しさのある「地域の」学校』
◎かしこく－わかる楽しさを味わえる子
◎なかよく－さわやかな笑顔で生活できる子
◎たくましく－元気をみなぎらせて活動できる子

【経営方針】

- (1) 小規模校の特性を生かした一人一人が輝く特色ある教育活動の充実
- (2) チーム三沢小として、職員相互の信頼関係を基盤とした組織的な学校経営
- (3) 誰もがお互いの人格と個性を尊重し支え合い、多様なあり方を認め合い共に学ぶことができる教育活動の推進
- (4) 一人一人の児童を大切に、よさを認め褒めて伸ばす指導の充実
- (5) 地域から子どもたちの顔が見える教育活動「地域の学校」の推進
- (6) 安全・安心で、潤いのある教育環境づくり
- (7) 教職員としての資質の向上をめざした研修の充実



【重点課題】

- (1) 「確かな学力」の定着
 - ◎基礎的・基本的事項の確実な定着
 - ◎子どもの主体的な学習活動を基盤とした指導方法の工夫・改善
 - ◎読書活動の推進
- (2) 豊かな心と規律ある態度の育成
 - ◎児童理解と問題の早期発見・早期解決
 - ◎人権意識の高揚と共生の心の育成
 - ◎基本的生活習慣の確立
- (3) 健康で安全な生活習慣の定着
 - ◎自他の生命を尊重し、心身ともに健康で安全な生活を実践できる子の育成
 - ◎運動の楽しさや喜びを味わわせる中で体力向上
- (4) 地域資源や人材の活用と積極的な情報発信
 - ◎地域の教育力を活用した連携
 - ◎幼・小・中との連携

【学校研究課題】

『ICT機器を活用した「わかる・できる」授業の実践』

【学校の特色】

本校は、「明治7年（1874）2月、三沢村中組高淵寺をもって、仮校舎と定めて開校す」と、あるように長い歴史がある。幾多の変遷を経て、現在の地（三沢1606番地）に落ち着いた。学校から東を望めば、高原牧場から登谷牧場へと連なるなだらかな丘陵、西に目を向ければ、皆野町の象徴の美の山が目前に迫り、中央部を三沢川が流れる水と緑に恵まれた豊かな自然に包まれている。

今年度、全校児童29名でスタートした。三沢地域でも過疎化が見られ、児童数の減少傾向は、ここ数年続くことが予想される。しかし、本校では、少人数・小規模の利点を生かし児童一人一人の能力や資質に応じたきめ細やかな指導を日常的に実践している。また、全校縦割り班の活動を意図的・計画的に取り入れ、児童相互の交流の活性化と異年齢集団を育成している。

保護者・地域の方々は、学校に協力的であり全面的な支援が得られている。平成30年度からコミュニティ・スクールの指定を受け、地域とともにある学校づくりを進めている。

皆野町立皆野中学校



所在地 皆野町大字皆野 2244 番地 2
電 話 0494-62-0432 FAX 0494-62-0076
http://www.town.minano.saitama.jp/jhs_minano
生徒数 男 132 女 108 計 240
学級数 通常 8 特支 3 計 11
教職員数 男 19 女 20 計 39

[施設]

教室数 普通 11、特別 13、計 24
校地面積 30,295 m²
校舎面積 6,431 m²
運動場面積 12,696 m²
体育館面積 1,195 m²
武道館面積 463 m²

[学校教育目標]

「主体的」・「社会性」・「将来性」
を培う生徒の育成

<校訓>

剛き意志 深き愛 自由の胸 純なるころ

<めざす学校像>

生徒が 安心して学べる学校
温かな人間関係で結ばれる学校
自己有用感を高められる学校
～つながりを大切にする～

<学校経営の基本>

「学校教育は生徒・保護者・地域社会の信頼の上に成立し、その信頼は生徒を支援する教育実践から生まれる」

- ① 機動性のある教職員集団をつくります。
- ② 心豊かな集団をつくります。
- ③ 多様な学びを促進する授業づくりをします。
- ④ 共に育つ保護者・地域・校種間連携をします。
- ⑤ つながる・つなぐ・つなげる学校にします。
- ⑥ 子供の可能性を伸ばす活動を展開します。

<めざす教師像>

- ① 生徒を理解し、つなぐことのできる教師
- ② 必要な支援や援助のできる教師
- ③ 新たな学び・対話型の授業を展開できる教師
- ④ よさを認めて寄りそうことのできる教師
- ⑤ 豊かな人間関係をつくることのできる教師
- ⑥ 組織的に対応することのできる教師



<学校教育の重点・努力点>

「主体性」の育成

- ① 自ら考えて行動する生徒
- ② 積極的な行動や発言をする生徒
- ③ 仲間を巻き込んで学習できる生徒
- ④ ポジティブ思考で「やります!」という生徒
- ⑤ 周囲の気持ちを考えてチームの戦力になる生徒

「社会性」の育成

- ① 協力的な生活を共にすることのできる生徒
- ② 望ましい人間関係をつくことのできる生徒
- ③ 元気な挨拶と温かな声かけのできる生徒
- ④ 3～4人の協同学習で学力を向上できる生徒
- ⑤ 「質問」できる生徒

「将来性」の育成

- ① 好奇心・読解力・語彙力・思考力を伸ばす生徒
- ② ふるさとを愛し、大切にする生徒
- ③ 自他の生命を大切にする生徒
- ④ 人の役に立ち、感謝され、認められる生徒
- ⑤ 学習・生活上の困難を改善・克服できる生徒

[研究主題]

「自己理解・他者とのつながり・自己の可能性を踏まえた指導と援助」

～子供への愛を伝える教育相談の構築～

<キーワード>

安心・人間関係・自己有用感
つながる・つなぐ・つなげる

[学校の特色]

本校は荒川右岸、河岸段丘上の縄文時代の遺跡の上にあり、町のほぼ中央に位置する。学区は山間地、平坦地を含めた町内全域に広がり、静かで豊かな自然環境の中にある。生徒は素直・純粋であり、学校生活では積極的に取り組んでいる。

校歌に歌い継がれる校訓を生かし、保護者や地域とともに、多様な教育活動を協働して展開している。

皆野町立皆野幼稚園



所在地 皆野町大字国神639番地
 電話 0494-62-1333・FAX 0494-62-3654
<http://www.town.minano.saitama.jp/kinder/>
 e-mail minayo@town.minano.saitama.jp

園児数、組織、教職員数、園地面積等

		3才	4才	5才	計
園 児 数	男	4	6	6	16
	女	9	8	7	24
	計	13	14	13	40
教職員数	男	3			9
	女	6			
部 屋 数		普7・特11			
園 地 面 積		4,281m ²			
園 舎 面 積		1,097m ²			
運 動 場 面 積		1,125m ²			

【教育目標】

- 「心もからだもたくましい子」
 ○意欲をもって取り組める子（知）
 ○すなおで思いやりのある子（徳）
 ○元気でよく遊ぶ子（体）

【経営方針】

- 『ほめて、認めて、育ちの芽を伸ばす』
- ①「幼稚園教育要領」の理解を深め、質の高い保育を追求する。
 - ②活気に満ちた園づくりに努める。
 - ③全職員の輪と協力とアイディアで、子供が主体的に活動する環境づくりに努める。
 - ④「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」等を踏まえ、幼児が発達していく方向を意識した指導の積み重ねに努める。
 - ⑤職員相互の報告・連絡・相談・確認体制を密にし、校務分掌の活性化を図る。
 - ⑥園内研修等の充実により、教職員としての資質向上に努める。
 - ⑦健康管理、施設消毒や来園者チェックなど、安心安全な教育環境を整備する。
 - ⑧小学校への円滑な接続を図る。

【具体的実践目標】（園・家庭の共通行動）

- ・ほめてやる気を起こさせよう。
- ・挨拶ができる子にしよう。
- ・本を読んで聞かせよう。



【重点・努力点】

- ①声に出して表現する場面を増やし、言語活動の基盤となる取り組みを充実させる。
- ②様々な自然体験活動を通して、園児の気づきや興味・関心・意欲を向上させる。
- ③自然環境を整備・活用し、園児の豊かな感性を育成する。
- ④英語に親しむ活動や、人権教育・特別支援教育の充実努める。
- ⑤道徳的実践力の基盤を育む学年・学級経営を推進する。
- ⑥感染症対策を徹底する中で、心身ともに健康な園児を育成する。
- ⑦外部人材等を活用し、特色ある活動を推進する。

【研修課題】「魅力ある幼稚園づくり」 「保育の創造」

～子供がワクワクする環境の中で～

【園の特色】

- 1 施設設備に恵まれた3年保育を実施する。
（空調設備、蓄熱床下暖房、園舎の集中管理方式、情報通信機器充実）
- 2 小学生、中学生との交流や皆野高校3年生全員が保育実習を行う。
- 3 保護者の保育参加事業を通して、幼稚園理解や親支援の充実に努める。
- 4 「英語であそぼう」ネイティブの発音にふれる英語活動の推進を行う。
- 5 子どもたちのアイディアを室内装飾に生かした保育に取り組む。
- 6 野菜の栽培を通しての体験活動を行い、食育の取り組みを充実する。
- 7 毎日の体操とランニングやはだしの教育を心がけ、体力づくりを行う。
- 8 P T Aの主催行事や広報活動が盛んで、保護者同士の交流も活発である。

6. 学校給食センター

所在地 皆野町大字皆野1635番地1

電 話 0494-62-3931

F A X 0494-62-3931

施設の概要

1. 起 工 昭和54年9月25日
2. 竣 工 昭和55年3月25日
3. 工事費 97,000,000円
4. 構 造 鉄骨平屋建
5. 規 模 敷地面積 1,697㎡
延 面 積 474.57㎡
6. その他 調理能力 3,000食（開設当時）
給食開始 昭和55年4月
給食費月額 幼稚園 4,100円
小学校 4,100円
中学校 4,800円



○厨房機器等

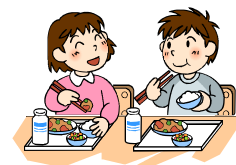
食器消毒保管機	6 基
自動食器洗浄機	1 台
スチームコンベクションオーブン	1 台
ドライタイプ フライヤー	1 台
連続炊飯システム	1 基
温水ボイラー	2 基
冷凍冷蔵庫「建屋式」	1 基
冷凍庫（保存食用）	1 台
冷蔵庫（肉専用）	1 台
ガス回転釜	6 基
殺菌庫（包丁・まな板等）	1 台
フードカッター（みじん切り用）	1 台
フードスライサー	1 台
球根皮剥機	1 台
コンテナ（食缶運搬用）	10 台
自動車（トラック2台）	3 台
真空低温冷却機	1 台
野菜切機	1 台

○衛生管理

食材の検収、施設設備の日常点検	毎 日
施設設備の定期点検	年 3 回
検便（0157・サルモネラ検査含む）	月 2 回
ノロウイルス検査	年 3 回
食材検体検査（5 検体）	年 3 回
食材放射性物質検査	月 2 回

○主要な委託業務

センター警備、害虫駆除、調理機器保守、
電気設備保守、給食情報システム保守、
冷凍冷蔵庫保守、真空低温冷却機保守、
温水ボイラー保守



Ⅱ 社 会 教 育

1. 社会教育施設

<皆野総合センター>（公民館併設）

所在地 皆野町大字皆野2228番地1

電 話 0494-62-0454・FAX 0494-62-1988

施設の概要

1. 起 工 昭和46年10月25日
2. 竣 工 昭和47年 3月25日
3. 工事費 68,000,000円
4. 構 造 鉄筋コンクリート2階建
5. 規 模 敷地面積 3,910.73㎡
延 面 積 1,204.05㎡
6. 施設面積 ・1階 談話ロビー 36.00㎡・会議室A 248.40㎡・会議室B 33.00㎡
調理室（準備室を含む）72.00㎡・その他事務室等 421.40㎡
・2階 図書室 96.00㎡・会議室C 51.40㎡・会議室D 15.80㎡
和室A（18畳2間）72.00㎡・和室B 18.40㎡
その他139.65㎡ （平成21年4月1日：室名称変更）



〔総合センター使用料金表〕

（単位：円）

室 名	昼 間			夜 間	昼 夜 一 日	備 考
	午 前	午 後	一 日			
会 議 室 A	2,060	3,090	5,150	3,700	8,240	1 午前とは、午前9時から正午まで 2 午後とは、午後1時から午後5時まで 3 夜間とは、午後5時30分から午後9時30分まで 4 午前より午後にわたり3時間を超えて使用する場合は、1日とする。 5 会議室等を宴会のために利用する場合は所定の使用料の1.2倍とする。 6 営利を目的とするために利用する場合は所定の使用料の1.8倍とする。
会 議 室 B	300	410	720	510	1,130	
調 理 室	410	510	920	610	1,440	
会 議 室 C	410	510	920	610	1,440	
会 議 室 D	200	300	510	410	820	
和 室 A	920	1,330	2,260	1,540	3,810	
和 室 B	200	300	510	410	820	
付 属 設 備	規則で定める					

[令和3年度 総合センター利用状況]

・施設別利用回数

単位：回

・月別利用者数・使用料 単位：人、円

月	男	女	合計	使用料	会議室				和室		調理室	合計
					A	B	C	D	A	B		
4月	514	846	1,360	55,010	20	24	18	10	9	4	0	85
5月	375	689	1,064	66,460	18	19	22	10	7	7	0	83
6月	285	793	1,078	68,035	22	23	22	9	12	5	0	93
7月	196	741	937	69,395	28	24	18	11	8	2	0	91
8月	196	362	558	36,665	11	20	15	9	3	2	0	60
9月	231	411	642	47,540	11	20	14	11	2	2	0	60
10月	683	1,058	1,741	63,130	25	27	23	9	6	4	0	94
11月	268	1,048	1,316	57,250	31	17	24	10	5	4	0	91
12月	295	896	1,191	62,527	26	19	26	9	4	4	3	91
1月	168	587	755	46,519	19	15	24	11	5	2	0	76
2月	174	520	694	43,692	18	19	18	6	5	2	2	70
3月	228	627	855	52,310	16	19	31	7	7	3	0	83
合計	3,613	8,578	12,191	668,533	245	246	255	112	73	41	5	977

[令和3年度 主な公民館講座]

【生涯学習】○高齢者学級

【伝統文化】○正月飾り講習会

【趣味・教養】○菊花教室 ○各種料理教室（中止） ○各種手芸・工芸教室（中止）

【青少年育成】○こども料理教室（中止） ○こども工作教室（中止）

[令和3年度 公民館図書室利用状況]

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
貸出者数	131	150	136	161	188	156	167	222	204	213	220	200	2,148	179.0
利用冊数	323	416	431	528	605	453	893	769	709	707	614	732	7,180	598.3

＜皆野町文化会館＞（愛称 秩父音頭会館）

所在地 皆野町大字皆野1423番地

電 話 0494-62-4563

F A X 0494-62-4571

〔建設の目的〕

皆野町文化会館は、町内にとどまらず、秩父地域の文化活動の拠点として、伝統芸能の保存や社会教育などの幅広い文化の振興を目的として建設されました。



ウクライナ支援チャリティコンサート
「平和への調べ」カテリーナさん

〔会館の特色〕

埼玉県代表民謡として全国に知られ、また、町民の誇りでもある秩父音頭の祭りに利用できるように建造された半円形状のアーケードが特徴です。

本館は、ホール棟と管理棟に分かれており、ホール棟にはホール、ホワイエ、練習室があり、管理棟には教育委員会事務局、会議室があります。

また、管理棟は皆野町商工会との複合施設になっています。

〔会館の概要〕

1. 着工年月日 昭和61年8月12日
2. 竣工年月日 昭和62年3月30日
3. 工 事 費 606,853,000円
4. 構 造 鉄筋コンクリート造
3階建
5. 規 模
 - (1) 敷地面積 7,816㎡
 - (2) 建築面積 1,917.86㎡
 - (3) 延床面積 1,923.04㎡



[施設使用料金・収容人員・面積]

(単位:円)

区分 施設名称等		午 前 自午前9:00 至正午	午 後 自午後1:00 至午後5:00	夜 間 自午後5:30 至午後9:30	全 日 自午前9:00 至午後9:30	収容 人数	面積(m ²)
ホール	平 日	10,300	13,300	16,400	36,000	600	客席 409.60
	日・祝	12,300	16,400	21,600	45,300		ステージ 191.54
ホワイエ		6,180	8,240	10,800	22,600	—	196.00
練習室A(楽屋)		1,030	1,230	1,540	3,390	25	52.50
練習室B(楽屋)		510	720	920	1,950	10	22.63
練習室C(楽屋)		720	820	1,030	2,260	15	35.00
会議室A		1,850	2,360	2,980	6,070	100	134.73
会議室B		1,030	1,440	1,750	3,810	30	39.84
会議室C		1,540	2,060	2,570	5,560	20	41.76
付属設備		別に設備使用料がかかります					

[加算額等]

入場料徴収又は 営利目的	入場料1,000円未満	50%増	地域とは、皆野町・秩父市・横瀬町・ 小鹿野町・長瀬町を指します。 (秩父広域市町村圏)
	入場料1,000円以上	100%増	
地域外使用者		50%増	
準備又は練習		50%減	

[休館日]

1. 12月28日～1月4日
2. 管理者が特に必要と認めた日

[申 請]

1. 申請用紙：皆野町文化会館(教育委員会事務局)にあります。
2. 申請方法：皆野町文化会館に問い合わせてください
 - (1) ホール・練習室A～C：使用日前6か月～使用日前7日まで
 - (2) 会議室A～C：使用日前3か月～使用日前日まで

[許可・支払]

1. 施設使用：有料の場合は、料金と引替えに許可書が交付されます。
2. 付属設備等使用：使用日までに許可書を交付し、使用の終了後清算書により支払う。
3. 免除の場合は、使用日までに許可書が交付されます。

[令和3年度文化会館利用状況]

(単位:人・円)

施設		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホール	使用回数		0	0	0	1	0	0	8	2	1	3	1	0	16
	使用人数		0	0	0	45	0	0	1,353	35	41	153	108	0	1,735
	使用料	施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18,450	0	18,450
		設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49,810	0	49,810
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	68,260	0	68,260
ホワイエ	使用回数		3	0	0	0	0	0	2	0	2	0	1	0	8
	使用人数		1,006	0	0	0	0	0	140	0	103	0	32	0	1,281
	使用料	施設	0	0	0	0	0	0	0	0	28,840	0	0	0	28,840
		設備	0	0	0	0	0	0	0	0	5,200	0	0	0	5,200
		計	0	0	0	0	0	0	0	0	34,040	0	0	0	34,040
練習室	使用回数		1	0	0	1	0	0	0	0	5	5	4	0	16
	使用人数		0	0	0	2	0	0	0	0	270	27	38	0	337
	使用料	施設	0	0	0	7,200	0	0	0	0	1,540	1,540	6,110	0	16,390
		設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		計	0	0	0	7,200	0	0	0	0	1,540	1,540	6,110	0	16,390
会議室	使用回数		12	6	6	12	3	5	11	10	2	11	7	6	91
	使用人数		233	173	152	226	40	105	165	196	18	300	103	197	1,908
	使用料	施設	0	8,985	1,850	23,320	3,340	1,850	16,650	8,060	0	7,700	2,980	3,285	78,020
		設備	0	0	0	860	0	0	3,590	2,560	0	3,060	0	255	10,325
		計	0	8,985	1,850	24,180	3,340	1,850	20,240	10,620	0	10,760	2,980	3,540	88,345
合 計	使用回数		16	6	6	14	3	5	21	12	10	19	13	6	131
	使用人数		1,239	173	152	273	40	105	1,658	231	432	480	281	197	5,261
	使用料	施設	8,475	8,985	1,850	30,520	3,340	1,850	16,650	8,060	30,380	9,240	27,540	3,285	150,175
		設備	510	0	0	860	0	0	3,590	2,560	5,200	3,060	49,810	255	65,845
		計	8,985	8,985	1,850	31,380	3,340	1,850	20,240	10,620	35,580	12,300	77,350	3,540	216,020

利用回数	有料	4	3	1	6	2	1	4	4	3	5	7	2	42
	免除	12	3	5	8	1	4	17	8	7	14	6	4	89

利用人数	有料	153	58	15	94	20	11	68	58	53	104	156	25	815
	免除	1,086	115	137	179	20	94	1,590	173	379	376	125	172	4,446

2. 指定文化財一覧

(1)国指定文化財(5件)

(敬称略)

種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理者)	指定年月日
重 要 有 形 民 俗 文 化 財	秩父の山村生産用具(238 点)	大字皆野 3610	小林 勝 (皆野町)	S42. 6.17
	荒川水系の漁撈用具(252 点)	有形民俗文化財収蔵庫		S46.12.15
記念物	名 勝 長瀬	大字皆野、下田野、金崎	国、他(皆野町、長瀬町)	T13.12. 9
	天 然 長瀬	大字皆野、下田野、金崎	国、他(皆野町、長瀬町)	T13.12. 9
	記 念 物 前原の不整合	大字大淵 429、433-2	久保田和代、金室卯作	H28. 3. 1
登録有形文化財 (建造物)	旧壺春堂醫院主屋	大字皆野 1169-1 他	金子 桃刀	R3.2.4
	旧壺春堂醫院土蔵	大字皆野 1168-1	金子 桃刀	R3.2.4

(2)埼玉県指定文化財(7件)

種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理者)	指定年月日
民 俗 文 化 財	有形民俗 出牛人形浄瑠璃人形道具一式	大字金沢 196	出牛浄瑠璃人形保存会	S45. 3.30
	文化財 秩父地方の養蚕用具及び関係資料 (1245 点)	大字皆野 3602	小林 勝 (皆野町)	H20. 3.14
	無形民俗文化財 皆野棕神社の獅子舞	大字皆野 238	棕神社古典芸能保存会	S54. 3.27
記念物	史 跡 円墳大塚古墳	大字皆野 95-1,-2,-3,-4	一和多富雄、棕神社	S33. 3.20
	門平高礼場跡	大字日野沢 1744-1 先	門平地区	S46. 3.31
	金崎古墳群(4 基)	大字 金 崎 2-1 、 15 、 17-1 、 110	佐宗篤志 他 (皆野町)	S51. 3.30
	天然記念物 国神の大イチョウ	大字国神 577-2	皆野町	T15. 3.31

(3)町指定文化財(65件)

種 別	名 称	所 在 地	所有者 (管理者)	指定年月日	
有形文化財	建造物	萩神社の石鳥居	大字金沢 2647	萩神社	H14.12.26
		薬研堀	大字三沢 1855 先	皆野町	H26. 3.20
		石橋	大字三沢 1796-1 先	皆野町	H26. 3.20
	彫 刻	薬王寺薬師三尊像(3 軀)	大字野巻 186	薬王寺	S38.10. 1
		円福寺十一面観音	大字皆野 293	円福寺	S59. 4. 1
		薬王寺の十二神将	大字野巻 186-1	薬王寺	H26. 3.20
	工 芸 品	赤城大神社の懸仏	大字下田野 919-1	赤城大神社	H14.12.26
	古文書	宮前家文書	大字金崎 102	宮前喜久江	S38.10. 1
		金室家文書	大字大淵 492	金室孝夫	S41. 4.25
		関根家文書	大字三沢 2078	関根久澄	S41. 4.25
		持田家文書	大字金沢 2136	富澤晴美	S59. 4. 1
	考古資料	駒形遺跡出土山形土偶	大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28
		柳瀬古墳群 1 号墳出土鉄製品	大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28
		駒形遺跡出土線刻画のある土器片	大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28
		夏内遺跡出土長頸壺	大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28
		大背戸遺跡出土土製品(10 点)	大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28
		伝金崎古墳群出土直刀(5 口)	大字皆野 3610	皆野町	H 5. 5.28
		大塚家の石樋付 像容の石室、宝篋印塔残欠	大字野巻 482	大沢保男	H12.10.26
		平有行の実名板碑	大字皆野 3610	皆野町	H14.12.26
		薬師免遺跡出土板碑	大字三沢 627	正光寺	H14.12.26
		歴史資料	薬師免の自然石板碑	大字三沢 4075-1	福田 稔
水戸征討記念碑	大字三沢 1753		南 輝治	H14.12.26	
塩はけの五輪塔	大字皆野 1015		小林教泰	H14.12.26	

種 別	名 称	所 在 地	所有者（管理者）	指定年月日	
石 塔	下田野西福寺の光明真言塔	大字下田野 1223-1	下田野西福寺	H14.12.26	
	石井家の一石五輪塔	大字金沢 2509-2	石井光一郎	H14.12.26	
	出牛西福寺の五輪塔	大字金沢 196	出牛西福寺	H14.12.26	
	曲木の宝篋印塔	大字三沢 5380-1	石森敏正	H14.12.26	
	曾根坂一里塚の阿弥陀塔	大字三沢 2752-1	山口征雄	H14.12.26	
	自性院跡の六面石幢	大字皆野 2418	萬福寺	H26. 3.20	
	自性院跡の光明真言塔	大字皆野 2418	萬福寺	H26. 3.20	
民 俗 文 化 財	有形民俗 文 化 財	棕神社獅子頭(3点)	大字皆野 238	棕神社	S38.10. 1
		正法寺観音堂の大絵馬	大字金沢 1091	正法寺	S59. 4. 1
		住吉社の大絵馬	大字金沢 2696	住吉社	S59. 4. 1
		諏訪平の己巳塔	大字金沢 835-2	元金沢区	H14.12.26
		岩下の庚申塔	大字三沢 2009-1 先	上三沢区	H14.12.26
		武蔵川大治郎の碑	大字三沢 5795-1	島田徳子	H14.12.26
		皆野町及び周辺地域の灯火具	大字皆野 3610	小林 勝	R3.1.25
	無形民俗 文 化 財	金崎神社獅子舞	大字金崎 108-1	金崎獅子舞団	S59. 4. 1
		国神神社獅子舞	大字国神 709	国神獅子舞保存会	S59. 4. 1
		門平獅子舞	大字上日野沢門平地区	門平獅子舞団	S59. 4. 1
		奈良尾獅子舞	大字上日野沢奈良尾地区	奈良尾獅子舞団	S59. 4. 1
		重木獅子舞	大字下日野沢重木地区	重木地区	S59. 4. 1
		下三沢諏訪神社獅子舞	大字三沢 726	三沢諏訪神社獅子舞団	S59. 4. 1
		皆野棕神社神楽	大字皆野 238	皆野棕神社神楽保存会	S59. 4. 1
		日野沢大神社神楽	大字下日野沢 3543-2	日野沢神楽団	S59. 4. 1
		出牛人形浄瑠璃	大字金沢出牛地区	出牛浄瑠璃人形保存会	S59. 4. 1
		下田野あんどんまち	大字下田野地区	下田野あんどんまち保存会	S59. 4. 1
		立沢の虫送り	大字上日野沢立沢地区	立沢地区	S59. 4. 1
		門平の虫送り	大字上日野沢門平地区	門平地区	S59. 4. 1
記 念 物	史 跡	平将平の墓	大字皆野 293	円福寺	S38.10. 1
		平重能の墓	大字皆野 293	円福寺	S38.10. 1
		小平の一里塚跡	大字三沢 782	田中伸市	S38.10. 1
		平草の一里塚跡	大字三沢 94	伊野政之	S59.04. 1
		秩父観音霊場札所三十四番水潜寺	大字下日野沢 3522	水潜寺	S59.04. 1
		小池氏館跡	大字皆野 143	小池昭彦	S59.04. 1
		阿左美氏館跡	大字 下 日 野 沢 1278、 1279	浅見義明、上野政嗣	S59.04. 1
		駒形遺跡	大字皆野 2227-1 他	皆野町、他	H11.11. 1
		国神村道路元標	大字大淵 430-1	皆野町	H26. 3.20
		金澤村道路元標	大字金沢 2643	皆野町	H26. 3.20
		三澤村道路元標	大字三沢 1554-1	皆野町	H26. 3.20
		旧郷平橋の橋台親柱	大字大淵 598-2 先	埼玉県（皆野町）	H26. 3.20
		薬王寺のやぐら	大字野巻 186-1	薬王寺	H26. 3.20
	天 然 記 念 物	加増のエドヒガン	大字金沢 2849	若林 明	S41. 4.25
		赤城大神社社叢	大字下田野 919-1	赤城大神社	H14.12.26
		平草のキシマツツジ	大字三沢 213	田島 勝	H14.12.26
		平草のイヌツゲ	大字三沢 213	田島 勝	H14.12.26

(4)埼玉県選択及び選定文化財(5件)

種 別	名 称	所 在 地	所有者（管理者）	選定年月日
埼 玉 県 選 択	立沢の虫送り	大字上日野沢立沢地区	立沢地区	H 4. 6.17
無形民俗文化財	門平の虫送り	大字上日野沢門平地区	門平地区	H 4. 6.17
埼 玉 県 選 定	勝負沢岩陰遺跡	大字下日野沢 729		S51.10. 1
重 要 遺 跡	龍ヶ谷城跡	大字三沢 2980 他		S51.10. 1
	駒形遺跡	大字皆野 2227-1 他		S51.10. 1

3. 文化財施設

<皆野町有形民俗文化財収蔵庫>

○秩父の山村生産用具収蔵庫

所在地 皆野町大字皆野3610番地

施設の概要

1. 起 工 昭和48年11月20日
2. 竣 工 昭和49年3月20日
3. 工事費 9,350,000円
4. 構 造 鉄筋コンクリート造平屋建
高床式
5. 規 模 敷地面積 1,520㎡
延 面 積 129.6㎡
6. その他 秩父地方の山村生産の特色を示す、先山・樵（きこり）・木挽の道具、植林、
木屋道具から木材の運搬具、筏関係までと、山間の諸職、木地師、炭焼、木臼
彫、木箸屋道具、板割道具、漆かき、狩猟の道具まで238点が納められている。



○荒川水系の漁撈用具収蔵庫

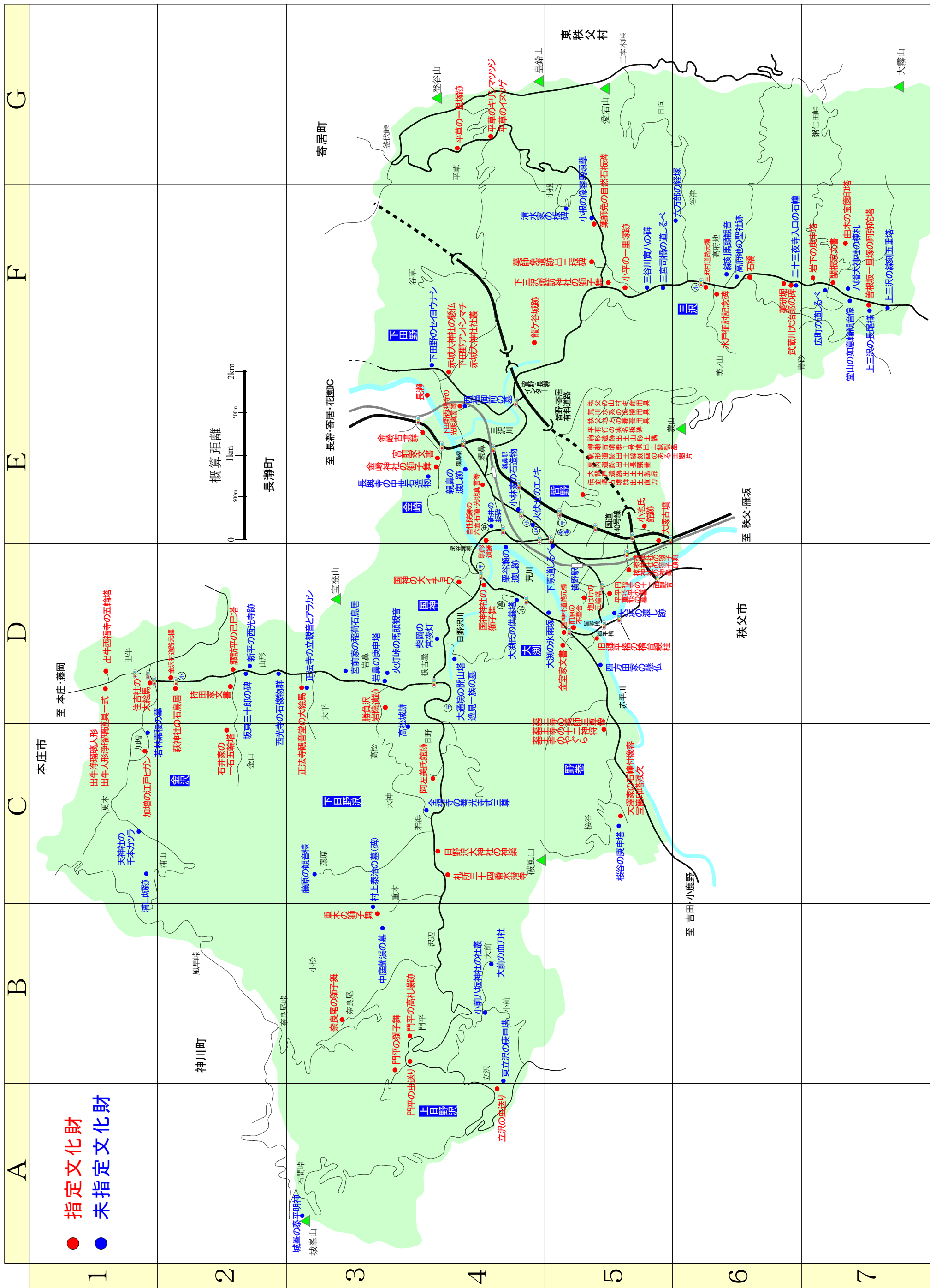
所在地 皆野町大字皆野3610番地

施設の概要

1. 起 工 昭和51年11月6日
2. 竣 工 昭和52年3月30日
3. 工事費 24,000,000円
4. 構 造 鉄筋コンクリート造平屋建
高床式
5. 規 模 延面積 198㎡
6. その他 うけ（どう）関係、突き漁法、網漁法、衝撃漁法から漁獲運搬用具、漁師
の服装、道具の製作・修理用具まで252点収蔵されている。



4 . 指定文化財地図



Ⅲ 社 会 体 育

1. 社会体育施設

名 称	所 在 地	規 模	施 設
皆 野 ス ポ ー ツ 公 園	下田野1119-1	40,230㎡	野球場1面、テニスコート5面 多目的広場1面(サッカー、ソフトボール等)
皆野町勤労福祉センター	皆野2232-1	1,485㎡	一般・子供用プール・会議室
皆 野 町 運 動 公 園	皆野836-2	10,883㎡	運動広場 1 面・ゲートボール場 1 面
皆 野 町 柔 剣 道 場	皆野2125	2,102㎡	柔道場・剣道場
皆 野 町 弓 道 場	皆野3592-1	2,137㎡	6 人 立
皆野町マレットゴルフ場	下田野沢4010-1	6,615㎡	1 8 ホール (土面)

<皆野スポーツ公園>

所 在 地 皆野町大字下田野1119番地1

施設の概要

- | | | | |
|--------|--------------|--------|------------------------|
| 1. 起 工 | 平成12年6月14日 | 4. 規 模 | 40,230㎡ |
| 2. 竣 工 | 平成15年3月10日 | | 野球場1面、テニスコート5面(内照明2面) |
| 3. 工事費 | 739,200,000円 | | 多目的広場1面、ジョギングコース(880m) |

区 分		野 球 場	テニスコート		多目的広場(独占使用)	
		軟式野球専用	軟式・硬式兼用 5 面		ソフトボール、サッカー、 グラウンドゴルフ等	
使 用 料	1 時間	全 面	1 面	夜間照明	半 面	全 面
	町 内	6 3 0 円	2 6 0 円	5 2 0 円	3 1 0 円	6 2 0 円
	町 外	1, 2 6 0 円	5 2 0 円	1, 0 5 0 円	6 3 0 円	1, 2 6 0 円
使用時間		午前 6 時～午後 6 時	午前 6 時～午後 9 時		午前 6 時～午後 6 時	
休 業 日		12月29日～1月3日（その他必要に応じ休業する場合があります。）				
申 請 等		使用日の前月初日から 2 日前まで。 ・場 所 教育委員会（文化会館 2 階） ・時 間 平日の午前 8 時 3 0 分～午後 5 時 1 5 分 ・使用料 申請時に支払				



<皆野町勤労福祉センター> 温水プール（愛称 ふれあいプール・ホット）

所在地 皆野町大字皆野2232番地1

電話 0494-62-5330・FAX 0494-62-5330

施設の概要

- | | | | |
|---------|--------------|--------|-------------------|
| 1. 起 工 | 平成3年8月12日 | 4. 構 造 | 鉄筋コンクリート 一部鉄骨造平屋建 |
| 2. 竣 工 | 平成4年5月25日 | 5. 規 模 | 延床面積 1,485.07㎡ |
| 3. 工事費 | 695,040,000円 | | |
| 6. 施設面積 | | | |

プ ー ル	一 般プール 25m×6コース (水深 1.1m～1.3m) 子どもプール 13m×6m (水深 0.6m～0.7m)
会 議 室	75㎡ (50人)
談話ホール	81㎡
事 務 室	27㎡
監視室・救護室	27.9㎡
更衣ロッカー室	250人使用可
採 暖 室	最高温度100℃ (サナストーブ 21KW) 16.25㎡
機 械 類	給油ボイラー 400,000Kcal/H 2基 (灯油使用)



[利用時間・休館日]

利用時間	午後Ⅰの部	13:00～15:00
	午後Ⅱの部	15:30～17:30
	夜間の部	18:15～20:15
休 館 日	毎週月曜日／12月28日～1月4日／その他必要に応じ休館する場合があります。	

[利用料金]

個人使用料	町 内			町 外		
	一 般	小・中学生	幼 児	一 般	小・中学生	幼 児
	400円	200円	100円	600円	300円	150円
年 間 利用券	12,000円			18,000円		
半年間利用券	7,000円			10,500円		
コース使用料	3,000円			4,500円		
会 議 室	500円			1,000円		

*70歳以上のかたは一般利用料金の半額。

*障害者手帳をお持ちのかた及び付添者1名は利用料無料。（手帳をご提示ください。）

*幼児とは、義務教育就学前（4歳未満を除く）のかた。

【主催事業】○耐久リレー水泳大会 ○トッpsイマー水泳教室
 ○ワンポイントレッスン ○年齢・レベル別水泳教室 ○太極拳教室



心を一つにみんなで
繋ごう水泳大会



小学生初心者水泳教室



<皆野町運動公園>

所在地 皆野町大字皆野836番地2

施設の概要

- 規模 敷地面積 10,883㎡
運動広場1面（グラウンド・夜間照明）、み～な子ども公園

使用料金 単位/1時間	グラウンド		夜間照明	
	大	小	ナトリウム灯 (サッカー等)	全 灯 (ソフトボール等)
町 内	1 5 0 円	5 0 円	7 7 0 円	2, 0 6 0 円
町 外	7 5 0 円	2 0 0 円		
使用時間	午前 6 時～午後 9 時			

※グラウンド大は、ソフトボール（大人
1面、子ども2面）、サッカー、グラ
ウンドゴルフ（2面）

※グラウンド小は、ゲートボール（1面）



<皆野町柔剣道場(1階一部 学童保育所、子育て支援センター)>

所在地 皆野町大字皆野2125番地

施設の概要

- 起 工 平成4年8月12日
- 竣 工 平成5年3月25日
- 工事費 514,218,000円
- 構 造 鉄筋コンクリート造2階建
- 規 模 敷地面積 2,101.62㎡
延床面積 1,467.90㎡
剣道場311.67㎡、柔道場282.27㎡、更衣室42.62㎡

使用料 単位/1時間	柔道場	剣道場
町 内	2 5 0 円	
町 外	1, 0 0 0 円	
使用時間	午前6時～午後9時	

＜皆野町弓道場＞

所 在 地 皆野町大字皆野3592番地1

施設の概要

1. 規 模 敷地面積 2,137㎡ 6人立ち

使用料金 単位/1時間	弓道場	使用時間
町 内	100円	午前6時～午後9時
町 外	400円	

＜皆野町マレットゴルフ場＞

所 在 地 皆野町大字下日野沢4010番地1

施設の概要

1. 起 工 令和2年9月8日
2. 竣 工 令和3年3月30日
3. 工事費 24,131,800円
4. 規 模

使用料金 単位/1人1回	マレットゴルフ場
町 内	300円
町 外	600円



2. 学校体育施設

※ 〈 〉 内は町外

名称	所在地	使用料金（１時間）	
		体育館	運動場
皆 野 小 学 校	皆野町大字皆野1346番地	３００円 〈 ２，８００円 〉	１００円 〈 使用不可 〉
国 神 小 学 校	皆野町大字大渕70番地1		
三 沢 小 学 校	皆野町大字三沢1606番地		
皆 野 中 学 校	皆野町大字皆野2244番地2		
使用時間：学校教育に支障のない範囲で午後６時～午後９時			

[令和3年度 皆野町体育施設 利用状況]

施設名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
皆野スポーツ公園 野球場	団体数	2	4	7	5	4	7	1	2	5	2	2	8	49
	日数	3	4	22	9	8	19	1	2	8	4	2	12	94
	延人数	90	120	2,180	330	240	415	60	80	450	130	30	515	4,640
皆野スポーツ公園 テニスコート	団体数	37	35	34	29	35	33	35	33	37	35	23	36	402
	日数	55	79	50	38	71	46	53	50	53	50	39	54	638
	延人数	851	1,394	1,937	606	1,088	607	886	495	1,233	770	508	726	11,101
皆野スポーツ公園 多目的広場(全面)	団体数	0	0	2	1	2	0	0	0	1	0	0	0	6
	日数	0	0	6	1	5	0	0	0	4	0	0	0	16
	延人数	0	0	1,120	20	100	0	0	0	400	0	0	0	1,640
皆野スポーツ公園 多目的広場(半面)	団体数	3	4	2	2	4	3	2	4	5	2	2	5	38
	日数	15	14	4	19	13	9	18	17	21	14	19	16	179
	延人数	570	320	62	380	260	195	360	340	774	280	380	322	4,243
皆野町運動公園 運動広場(大)	団体数	15	8	7	7	6	8	12	12	11	8	6	11	111
	日数	49	41	34	27	18	24	42	43	35	31	27	50	421
	延人数	1,560	1,135	862	624	470	652	1,516	1,518	890	1,151	834	1,524	12,736
皆野町柔剣道場 柔道場	団体数	6	3	2	5	3	6	4	4	4	3	4	3	47
	日数	20	11	4	17	15	19	16	16	17	13	15	16	179
	延人数	748	203	68	297	262	1,490	286	290	306	230	280	268	4,728
皆野町柔剣道場 剣道場	団体数	12	11	9	10	10	11	11	12	12	12	10	12	132
	日数	42	40	35	34	36	34	43	54	43	44	35	47	487
	延人数	1,149	730	602	615	608	1,320	900	939	742	780	651	758	9,794
皆野町弓道場	団体数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	日数	15	18	12	14	11	10	13	17	20	13	16	13	172
	延人数	32	38	19	28	17	19	37	55	62	32	21	20	380
皆野町 マレットゴルフ場	団体数	28	18	13	6	9	14	12	17	15	13	8	12	165
	日数	32	20	15	11	9	14	12	18	15	13	8	12	179
	延人数	192	271	163	138	119	150	210	273	133	161	53	120	1,983
皆野小学校 体育館	団体数	4	5	3	4	5	7	6	7	5	5	4	4	59
	日数	18	17	9	26	15	16	26	30	23	21	23	8	232
	延人数	366	299	165	607	321	295	567	667	547	441	520	183	4,978
皆野小学校 運動場	団体数	2	1	0	1	2	1	1	0	0	0	0	2	10
	日数	3	1	0	4	3	1	1	0	0	0	0	4	17
	延人数	80	20	0	80	60	123	30	0	0	0	0	80	473
国神小学校 体育館	団体数	3	3	5	6	4	3	2	3	4	4	4	4	45
	日数	8	10	15	16	8	11	9	9	14	10	14	7	131
	延人数	171	145	234	277	141	251	115	138	228	143	228	114	2,185
国神小学校 運動場	団体数	3	1	2	2	1	2	2	1	2	2	3	2	23
	日数	8	5	6	6	2	5	9	4	6	6	7	8	72
	延人数	135	100	100	100	20	80	140	60	80	100	115	132	1,162
三沢小学校 体育館	団体数	3	4	4	3	2	3	1	2	3	5	2	4	36
	日数	13	24	22	21	15	16	14	7	20	26	6	9	193
	延人数	180	334	300	295	205	220	210	85	280	385	70	135	2,699
三沢小学校 運動場	団体数	1	1	0	1	2	2	1	2	1	1	1	0	13
	日数	4	4	0	5	3	5	5	5	4	4	4	0	43
	延人数	68	68	0	85	54	94	85	128	68	68	68	0	786
皆野中学校 体育館	団体数	4	4	3	5	4	3	5	4	4	5	5	4	50
	日数	18	19	12	23	21	13	21	21	21	21	32	19	241
	延人数	373	376	232	481	417	257	357	417	400	436	556	361	4,663

[令和3年度 皆野町勤労福祉センター 利用状況]

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者(人)	券 売 機	98	156	198	658	534	171	150	127	170	53	67	81	2,463
	券 売 機 町 内	50	93	120	447	307	84	63	58	32	11	21	25	1,311
	券 売 機 町 外	48	63	78	211	227	87	87	69	138	42	46	56	1,152
	利 用 券	1,107	1,164	1,183	1,282	1,178	636	1,279	1,165	1,057	939	950	1,026	12,966
	コ ー ス	34	78	373	198	126	18	82	380	254	29	4	27	1,603
	(教室参加人数)	0	0	10	48	91	0	57	308	177	0	0	19	710
	無 料	18	33	29	123	98	26	51	39	52	26	10	9	514
	会 議 室	67	47	83	66	8	4	97	93	104	64	10	27	670
	合 計	1,324	1,478	1,866	2,327	1,944	855	1,659	1,804	1,637	1,111	1,041	1,170	18,216
	1 日 最 高	78	104	111	112	105	85	89	99	94	63	55	57	112
	1 日 平 均	51	57	69	86	78	66	61	72	71	48	43	43	62
使用料(円)	券 売 機	34,600	50,750	64,950	184,050	159,500	59,400	51,800	41,750	65,750	21,750	25,600	27,750	787,650
	利 用 券	137,500	206,250	135,250	121,000	88,500	140,750	93,500	153,250	91,500	77,500	58,000	100,750	1,403,750
	コ ー ス	12,000	28,500	12,000	12,000	6,000	12,000	12,000	12,000	12,000	9,000	0	0	127,500
	会 議 室	1,500	1,000	1,500	2,000	500	2,000	4,500	2,500	3,000	0	1,000	2,000	21,500
	教 室 参 加 費	0	0	0	5,000	0	10,000	10,000	6,000	49,700	0	0	1,900	82,600
	合 計	185,600	286,500	213,700	324,050	254,500	224,150	171,800	215,500	221,950	108,250	84,600	132,400	2,423,000
利 用 券(枚)	年 間 券 町 内	2	6	6	6	1	7	2	9	5	3	4	6	57
	年 間 券 町 外	4	7	1	2	3	3	3	2	3	2	0	2	32
	半 年 間 券 町 内	3	3	5	4	2	2	3	3	0	1	1	1	28
	半 年 間 券 町 外	7	4	5	2	2	2	4	3	1	1	2	2	35
	無 料 券	0	1	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	5
	合 計	16	21	17	14	9	16	13	17	9	7	7	11	157
時間別(人)	午 前 の 部	0	11	309	107	0	0	0	32	0	0	0	0	459
	午 後 I の 部	458	492	572	924	772	313	588	536	535	343	313	380	6,226
	午 後 II の 部	453	530	493	752	683	289	487	464	394	352	355	387	5,639
	夜 間 の 部	346	398	409	478	481	249	487	679	604	352	363	376	5,222
	合 計	1,257	1,431	1,783	2,261	1,936	851	1,562	1,711	1,533	1,047	1,031	1,143	17,546
開 館 日 数		26	26	27	27	25	13	27	25	23	23	24	27	293

【町特別職及び議会・文教関係者一覧】

(敬称略)

1. 皆野町特別職

役	職	氏	名
町	長	柴 崎	勉
副	町 長	黒 澤	栄 則
教	育 長	新 井	孝 彦

2. 皆野町議会議員

役	職	氏	名
議	長	大 澤	金 作
副	議 長	大 塚	鉄 也
総務教育厚生常任委員長		常 山	知 子
総務教育厚生常任副委員長		新 井	達 男
総務教育厚生常任委員		宮 原	睦 夫
〃		四 方 田	実
〃		大 塚	鉄 也
〃		横 田	揚 雄
産業建設常任委員長		林	太 平
産業建設常任副委員長		宮 前	司
産業建設常任委員		内 海	勝 男
〃		大 澤	金 作
〃		若 林	光 雄
〃		黒 澤	広 治
広報常任委員長		新 井	達 男
広報常任副委員長		常 山	知 子
広報常任委員		四 方 田	実
〃		宮 前	司
〃		林	太 平
〃		大 塚	鉄 也
議会運営委員長		若 林	光 雄
議会運営副委員長		四 方 田	実
議会運営委員		新 井	達 男
〃		常 山	知 子
〃		林	太 平
〃		大 塚	鉄 也

3. 幼・小・中学校長、教頭等

(1) 小・中学校

学 校 名	校 長 名	教 頭 名
皆 野 小 学 校	坂 本 勉	小 林 悟
国 神 小 学 校	本 多 斎 士	丸 山 貴 章
三 沢 小 学 校	吉 田 浩	加 藤 浩
皆 野 中 学 校	小 菅 恭 青 史	新 津 善 彦

(2) 幼稚園

園 名	園 長 名	副 園 長 名
皆 野 幼 稚 園	鈴 木 秀 太 郎	鈴 木 勝

4. 学校医・歯科医・薬剤師

(1) 幼・小・中学校校医

学 校(園)名	氏 名
皆 野 小 学 校	根 岸 元 二
	伊古田 賢 治
国 神 小 学 校	根 岸 元 二
	伊古田 賢 治
三 沢 小 学 校	松 本 孝 夫
皆 野 中 学 校	金 子 桃 刀
皆 野 幼 稚 園	伊古田 賢 治

(2) 幼・小・中学校歯科医

学 校(園)名	氏 名
皆 野 小 学 校	吉 田 久
国 神 小 学 校	葭 田 敏 之
三 沢 小 学 校	渡 邊 英 継
皆 野 中 学 校	吉 田 久
	引 間 正 典
皆 野 幼 稚 園	葭 田 敏 之

(3) 幼・小・中学校薬剤師

学 校(園)名	氏 名
皆 野 小 学 校	五野上 昌 弘
国 神 小 学 校	一和多 俊 介
三 沢 小 学 校	小 林 悟
皆 野 中 学 校	一和多 俊 介
皆 野 幼 稚 園	一和多 俊 介

(4) 小・中学校眼科検診医

学 校 名	氏 名
各 小・中 学 校	落 合 恵 蔵

(5) 小・中学校耳鼻科検診医

学 校 名	氏 名
皆 野 小 学 校	丸 山 敬 史
国 神 小 学 校	酒 井 文 隆
三 沢 小 学 校	酒 井 文 隆
皆 野 中 学 校	丸 山 敬 史

5. 就学支援委員会

役 職	氏 名	備 考
委員長	坂本 勉	皆野小学校校長
副委員長	吉川信一郎	つむぎ診療所院長
	久保田順一	民生・児童委員協議会会長
委 員	伊古田賢治	伊古田小児科医院院長
	安出 香織	スクールカウンセラー
	千島 真	スクールソーシャルワーカー
	小澤 典子	県立秩父特別支援学校教諭
	関口 里美	明星保育園主任保育士
	和田 涼	国神保育園主任保育士
	鈴木秀太郎	皆野幼稚園園長
	本多 斎士	国神小学校校長
	吉田 浩	三沢小学校校長
	小菅恭青史	皆野中学校校長
	若林 聡子	皆野幼稚園主査
	浅見 智子	皆野小学校教諭
	佐宗佐知子	国神小学校教諭
	井上 千世	三沢小学校教諭
	小林 和代	皆野中学校教諭
	黒澤 和美	さわやか相談員
	設楽久美子	健康こども課主査（保健師）

6. 学校運営協議会

区 分	氏 名	備 考
皆 野 小学校	田島今朝基	後援会顧問
	須田佐由里	P T A会長
	請川めぐみ	P T A副会長
	岡田 英樹	後援会会長
	内田 和彦	郷土芸能指導者
	二ノ宮利昇	民生委員・安全ボランティア
	石井 裕太	地域住民
	小菅恭青史	皆野中学校校長

国 神 小学校	加藤 夕子	学校応援団・空色の種
	福田 博	学校応援団・秩父音頭保存会
	持田 光子	民生児童委員
	山田 利明	学校応援団・地域防犯推進委員
	高橋 文代	民生児童委員
	櫻井 一成	P T A会長
	本多 斎士	国神小学校校長
三 沢 小学校	野澤 博美	後援会長
	若林 浩	学習支援部コーディネーター
	長島 徳治	安全支援部コーディネーター
	田島 美夫	みずほ区長
	太幡 隆幸	登校安全見守り隊
	女部田純一	学校応援団
	眞下 一正	P T A役員
	長谷河初男	学識経験者
皆 野 中学校	落合 賢一	元中学校教員
	吉田一十三	P T A会長
	坂本 勉	皆野小学校校長
	川窪 慶彦	皆野高等学校校長
	内田 浩道	元P T A会長
	浅見寿太郎	皆野中学校後援会長
	小菅恭青史	皆野中学校校長
皆 野 幼稚園	加藤 晴子	P T A会長
	佐藤裕美子	P T A副会長
	野口あゆみ	P T A副会長
	矢部 恵	P T A副会長
	青木 洋子	P T A副会長
	大山 歩	P T A副会長
	鈴木秀太郎	皆野幼稚園園長
	鈴木 勝	皆野幼稚園副園長

7. コミュニティ・スクール推進委員会

役 職	氏 名	備 考
委 員	田島今朝基	皆野小学校運営協議会
	櫻井 一成	国神小学校運営協議会
	野澤 博美	三沢小学校運営協議会
	落合 賢一	皆野中学校運営協議会
	加藤 晴子	皆野幼稚園運営協議会
	坂本 勉	皆野小学校校長
	丸山 貴章	国神小学校教頭
	吉田 浩	三沢小学校長
	新津 善彦	皆野中学校教頭
	鈴木秀太郎	皆野幼稚園長
	吉田一十三	学校・園 P T A 会長代表
	坂本 文孝	学校・園事務局代表
	扇原 淳	学識経験者
	山口 栄子	学識経験者
	山口喜一郎	学識経験者

8. 人権教育推進協議会役員

役 職	氏 名	備 考
顧 問	柴崎 勉	町長
会 長	新井 孝彦	教育長
副会長	浅見 定男	社会教育委員長
	三橋 博臣	公民館長
監 事	小菅恭青史	皆野中学校校長
	青木 徳行	区長会金沢支部長

9. 社会教育委員・公民館運営審議会委員

役 職	氏 名	備 考
委員長	浅見 定男	元中学校校長
副委員長	常山 知子	総務教育厚生常任委員長
委 員	坂本 勉	皆野小学校校長
	小菅恭青史	皆野中学校校長
	関口眞智子	町食生活改善会長
	関根伊佐男	文化団体連合会長
	加藤 晴子	皆野幼稚園 P T A 会長
	新井 英信	元小学校校長
	内田 典子	元幼稚園教諭
	大塚 鉄也	スポーツ協会長

10. 学校給食センター運営委員会

役 職	氏 名	備 考
委 員	須田佐由里	皆野小学校 P T A 会長
	吉田一十三	皆野中学校 P T A 会長
	坂本 勉	皆野小学校校長
	本多 斎士	国神小学校校長
	吉田 浩	三沢小学校校長
	小菅恭青史	皆野中学校校長
	鈴木秀太郎	皆野幼稚園園長
	吉田 久	学校歯科医
	五野上昌弘	学校薬剤師
	丸山 眞守	道の駅「みなの」副駅長
	矢口 紀子	元学校給食栄養士
	櫻井 一成	国神小学校 P T A 会長
	長島 芳枝	三沢小学校 P T A 会長
	加藤 晴子	皆野幼稚園 P T A 会長

11. 文化財保護審議委員会

役 職	氏 名	備 考
委員長	山口喜一郎	任期開始日 R3. 6. 1
副委員長	鈴木 正文	〃
委 員	林 宏康	〃
	小林 勝	〃
	金子敏之	〃
	四方田俊一	〃

12. 勤労福祉センター運営委員会

役 職	氏 名	備 考
委 員	黒澤 栄則	副町長
	新井 孝彦	教育長
	新井 達男	水泳連盟会長
	小菅恭青史	皆野中学校長
	田部井勇斗	清水病院理学療法士
	黒沢 明文	利用者代表
	栗田口喜美子	利用者代表
	青木 陽子	包括支援センター所長
	三橋 博臣	教育次長

13. 児童・生徒体力向上推進委員会

役 職	氏 名	備 考
委 員	本多 斎士	国神小学校校長
	加藤 浩	三沢小学校教頭
	強矢 真弘	皆野小学校体育主任
	神塚 雄介	国神小学校体育主任
	横田 豊子	三沢小学校体育主任
	細村絵梨奈	皆野中学校体育主任
	若林 聡子	皆野幼稚園教諭
	岩上 孝夫	スポーツ推進委員長
	清水 達男	スポーツ協会会長 ※R4. 6. 20 辞任
	須田佐由里	小・中学校 P T A 代表
	浅見寿太郎	スポーツ少年団本部長
	真下美奈子	栄養教諭

14. 小・中学校PTA

役 職		氏 名	備 考
皆野 小学校	会長	須田佐由里	
	副会長	黒澤 和美	
		高橋 美幸	
		峯岸加奈絵	
		四方田智子	
		飯野 素美	
国神 小学校	会長	櫻井 一成	
	副会長	四方田智美	
		米沢 悠里	
		青木 陽典	
		野口あゆみ	
		設楽 一也	
		平 剛志	
三沢 小学校	会長	長島 芳枝	
	副会長	横田 直子	
		河村 竜希	

皆野 中学校	会長	吉田一十三	
	副会長	拝野 恵	
		新井奈津美	
		栗島 百恵	
		宮谷 延行	
		藤松 美保	

15. 幼稚園PTA

役 職		氏 名	備 考
皆野 幼稚園	会長	加藤 晴子	
	副会長	佐藤裕美子	
		青木 洋子	
		大山 歩	
		矢部 恵	
		野口あゆみ	

16. スポーツ推進委員会

役 職	氏 名	備 考
委員長	岩上 孝夫	任期開始日 R4. 4. 1
副委員長	式守 正吏	〃
	石木戸純治	〃
委 員	長島 利夫	〃
	設楽 昌宏	〃
	浅見 和文	〃
	浅見 寿文	〃
	豊田美智代	〃
	真下 和美	〃
	関口 寿	〃

【社会教育団体一覧】

(敬称略)

1. 皆野町スポーツ協会

役 職	氏 名	備 考
顧 問	新井 達男	
参 与	清水 達男	
会 長	大塚 鉄也	
副会長	駒井 康之	
	飯野 水男	
	鈴木 雅浩	
支部長	山本 一男	皆野支部長
	未 定	国神支部長
	持田 賢史	金沢支部長
	飯野 水男	日野沢支部長
	島田 久義	三沢支部長
常任理事	柳原 朗	野球連盟
	山本 雅彦	ソフトボール協会
	大沼 久実	ソフトテニスクラブ
	小池 浩	卓球連盟
	金子 哲夫	バドミントン連盟
	野口 哲也	スキー連盟
	町田 孝之	弓道会
	栗田口貴美子	水泳連盟
	三橋 康司	インディアカ愛好会
	樋口 鉄雄	グラウンドゴルフ協会
	浅見寿太郎	陸上競技協会
	小林 和雄	マレットゴルフ協会
	富田 進	会長推薦
監 事	小林 和雄	
	中田 敦夫	
会 計	町田 孝之	
幹 事	桜沢 真斗	教育委員会社会教育担当

2. 皆野町スポーツ少年団

役 職	氏 名	備 考
顧 問	横川 知慈	前本部長
	新井 孝彦	教育長
	大塚 鉄也	スポーツ協会長
本部長	浅見寿太郎	
副本部長	宮原 宏一	皆野町少年野球
	齊藤 正雄	皆野町水泳
	太幡 和久	皆野町サッカー
	新井 雅史	皆野柔道
	福田 修之	剣友会三沢道場
	田野 一樹	皆野ソフトテニス
	平 修	国神ミニバスケットクラブ
監 事	長島 弘	皆野町少年野球
	平 和洋	皆野町サッカー
会 計	齊藤 正雄	皆野町水泳
幹 事	桜沢 真斗	教育委員会社会教育担当

3. 文化団体連合会

職 名	名称	代表者
会 長	フォトフレンド合歓	関根伊佐男
副会長	皆野民俗芸能奏楽研修会	関根 立子
	みなのだ極拳クラブ	黒澤伸二郎
監 事	皆野F D C 野ばら	石木戸雅江
加盟団体	パッチワーククラブ	青木 英子
	レザークラフトクラブ	関根久己子
	植物を描くみんなの会	浅見 博美
	皆野町菊花愛好会	田中 泉
	皆野町歌謡クラブ	小笹定三郎
	郷芸 銀美露	新井 文秀
	フレンズ合唱団	荻原恵美子
	ふれあい会	川田 昭雄
	出牛浄瑠璃人形保存会	四方田治男
	日野沢神楽団	池上 竜也
	皆野棕神社神楽保存会	田島 邦夫
	皆野棕神社古典芸能保存会	関根勢津子
	国神獅子舞団	浅見 広行
	奈良尾獅子舞団	浅見 鶴一
	門平獅子舞団	小笹 昭二
	三沢獅子舞団	田島 初男



獅子舞団



棕神社神楽



人形浄瑠璃



立沢の虫送り

ふるさと教育「みなの学」

郷土を愛し大切に作る心を養う、ふるさと教育。

「みなの学」では、“つなぐ”をキーワードに、人と人のつながり、学びと学びのつながりを築き、生涯を支える豊かな学びの創造をめざしています。

表紙の写真は、文化財担当職員が、町内で出土した実際の土器・石器を用いて小学校で授業を展開する様子です。

地域人材をはじめ様々な人との連携により、さらに豊かな皆野教育を、みんなでつくりあげることがめざすプロジェクトです。

皆野町の教育

題字 教育長 新井 孝彦

令和5年1月発行

発行 皆野町教育委員会
埼玉県秩父郡皆野町大字皆野 1423 番地 1
電話 0494-62-4563 / FAX 0494-62-4571
E-mail (学校教育担当)
gakko@town.minano.saitama.jp
(社会教育担当)
syakai@town.minano.saitama.jp